

平成 28 年度 第 2 回 足立区経済活性化会議 次 第

平成 29 年 3 月 15 日（水）15:00～
場所：区役所中央館 8 階特別会議室

1 足立区地域経済活性化基本計画改訂に係る報告事項 資料 1

- (1) コンサルティング業務委託事業者の特定について

2 審議事項 資料 2 資料 3 資料 4 資料 5

- (1) 今後の進め方について
- (2) 平成 29 年度目標値について

3 検討事項 資料 6 資料 7 資料 8

- (1) 次期 足立区地域経済活性化基本計画における活性化策について

4 報告事項 資料 9

- (1) 平成 28 年度「足立ブランド企業」の認定について

5 その他

配付資料

- 1 足立区地域経済活性化基本計画改訂に係る報告事項
- 2 審議事項
- 3 事業者向けアンケート調査票（商業・サービス業事業者向け）
- 4 事業者向けアンケート調査票（商業・サービス業以外の事業者向け）
- 5 区民向けアンケート調査票
- 6 検討事項
- 7 足立区地域経済活性化基本計画改訂に向けた検討資料
- 8 足立区の現況に関する補足資料
- 9 報告事項
- 10 委員名簿
- 11 席次表
- 12 舎人公園 千本桜まつり リーフレット
- 13 花めぐりバス案内 パンフレット

参考資料

- 1 所管事務概要 産業経済部関連頁 抜粋
- 2 産業支援ハンドブック
- 3 現行の足立区地域経済活性化基本計画（冊子） ※机の上に置いてお帰りください。

足立区地域経済活性化基本計画改訂に係る報告事項

件名	コンサルティング業務委託事業者の特定について
所管部課	産業経済部 産業政策課
内容	<p>次期足立区地域経済活性化基本計画の策定について、計画策定を支援するコンサルティング業務の委託事業者を公募型プロポーザル方式で特定したので報告する。</p> <p>1 件名 足立区地域経済活性化基本計画策定コンサルティング業務委託</p> <p>2 被特定者 株式会社 富士通総研（港区海岸一丁目16-1）</p> <p>3 被特定者が提案した参考見積金額 19,400,000円</p> <p>4 被特定者の提案概要 (1) 提案のポイント ① 人・モノ・カネの区内導入を進め、区内での効果的な資金循環による産業振興と雇用拡大を目指す。 ② 「区民生活」、「区内産業」、「足立のまち」の3つの観点から施策の方向性を検討して計画を策定する。 ③ 足立区基本構想が掲げる「協創」の実現に向けて、産業界、大学、金融機関、区等が連携するためのモデルを構築する。</p> (2) 策定方針 ① 社会環境の変化、足立区の特長等を踏まえ、区民生活、産業、まち等の観点から未来洞察を行う。 ② 最新の統計データ、既存資料等を用いた産業等の現況整理・分析、論点整理等を行う。 ③ 区内事業者等の経営実態や課題、協創可能性等を見出す調査を効果的に行う。 ④ 上記①から③を踏まえて、次期計画を策定し、将来像の具現化のために必要な戦略づくりと重点施策の立案を行う。

5 特定の経緯

(1) 公募

平成28年10月5日(水)から18日(火)まで
6事業者に説明書を交付

(2) 参加表明

5事業者から参加表明書を受理

(3) 提案書提出者の選定

第一次選定委員会：平成28年10月31日(月)
参加表明書と財務状況に基づき審査及び評価を実施。

全事業者の評点が満点の6割以上であったため、提案書提出者として選定(詳細は3頁の評点表のとおり)。

事業者名	提案書提出者選定 のための評点(得点率)
A者	725点(90.6%)
B者	720点(90.0%)
C者	545点(68.1%)
D者	485点(60.6%)
E者	585点(73.1%)

(4) 提案書の特定

第二次選定委員会：平成28年12月16日(金)
提案書とプレゼンテーションを総合的に評価して提案書を特定。
なお、D者が辞退したため、4事業者について評価を実施した。

提案書特定の評価結果(詳細は3頁の評点表のとおり)

順位	提案者	評点
第1位	A者(株式会社 富士通総研)	578点
第2位	E者	469点
第3位	C者	468点
第4位	B者	436点

(5) 選定委員の構成

外部委員3名、区関連公社職員1名、区職員4名 合計8名

提案書提出者選定のための評点表

評価項目	評価内容	配点	A者	B者	C者	D者	E者
財務状況	財務状況が安定しているか。	200	200	200	200	160	120
業務実績	提案書提出者が、当該業務を執行するために必要な経験を有しているか。	200	185	190	70	85	145
業務遂行能力	本業務に精通し、経験豊富で適切な人材が配置されているか。また受託業務実績として提出された成果品はどうか。	200	170	170	125	115	160
実施体制	本業務を円滑に進めるための適切な人員体制になっているか、技術協力体制はどうか。	200	170	160	150	125	160
合計点		800	725	720	545	485	585

提案書特定のための評点表

評価項目	評価内容	配点	A者	B者	C者	D者	E者
提案内容の的確性・実現可能性	提案内容が具体的で実現可能か。アンケートの実施方法とデータ分析、活用方法。	160	116	92	92	—	84
区内外の経済、観光に関する情勢の現状分析	国内外の施策・動向についての現状把握、各種統計データ等を踏まえた区内経済の強みや課題の現状分析。	160	116	80	92	—	96
業務の理解度・スケジュール・業務実施体制・業務遂行能力	業務の内容を十分に理解しているか。策定までのスケジュールが適切に示されているか。本業務を円滑に進めるための適切な人員体制になっているか、技術協力体制はどうか。	200	150	110	125	—	120
提案見積金額	見積金額が妥当か。	80	58	48	46	—	44
プレゼンテーション・説明力	プレゼンテーションの説明や質疑応答において、コミュニケーション能力が優れているか。	80	60	40	38	—	50
資料作成能力	資料が工夫され、わかりやすくアピールしているか。レイアウトや構成がわかりやすいか。	120	78	66	75	—	75
合計点		800	578	436	468	—	469
順位			1位	4位	3位	辞退	2位

平成 2 8 年度 第 2 回 足立区経済活性化会議

【審議事項】

足立区経済活性化会議 資料

平成29年3月15日

件名	今後の進め方について		
所管部課	産業経済部 産業政策課		
内 容	<p>次期足立区地域経済活性化基本計画（以下、「次期計画」という。）の策定にあたり、区の特長や課題、今後の社会経済状況の動向等を踏まえて検討していくために、以下のとおり、区は各種調査、分析及び素案の作成を行い、経済活性化会議において審議を進めていく。</p> <p>1 スケジュール（予定）</p>		
		経済活性化会議 ●全体会 ○各部会	区
	平成29年 3月	●次期計画の活性化策の検討	・アンケート調査票発送 ・産業統計データ等分析
	4月		・アンケート調査票回収、分析 ・区内事業者、関連団体、有識者等への意見聴取
	5月		・次期計画骨子案の作成
	6月	●次期計画骨子案の審議	・施策案の作成
	7月	○施策案の審議	・次期計画素案（初稿）の作成
	8月	○次期計画素案（初稿）の審議	・次期計画素案（2稿）の作成
	9月	○次期計画素案（2稿）の審議	・パブリックコメント（区民意見聴取）用計画案の作成
	10月	●パブリックコメント用 次期計画案の審議	
	11月		・パブリックコメント実施
	12月		・パブリックコメントを踏まえた次期計画案の作成
	平成30年 1月	●パブリックコメントを踏まえた 次期計画案を審議 ●次期計画案を区長に答申	・次期計画の決定
	2月		・次期計画の印刷・製本
3月			

2 アンケート調査、分析の実施

(1) 調査概要

① 区内事業者向け調査（別添 資料3、資料4）

目的：区内事業者の事業実態、現状の経営課題、今後の事業展望を把握し、施策の検討材料とする。

発送数：3,000サンプル

② 区民向け調査（別添 資料5）

目的：区民の購買行動や生活行動、生活意識等の実態を把握し、区民視点からの施策立案に活用する。

発送数：2,000サンプル

(2) 調査方法

郵送配布・郵送回収による留置、自記入式アンケート調査

(3) 実施時期

平成29年3月中旬から4月下旬

3 区内事業者、関係団体、有識者等への意見聴取

(1) 目的

事業課題や新たな取り組み意向を明らかにするとともに、今後の事業連携や協創の可能性を把握する。

(2) 対象

① 区内事業者 10社程度

② 関係団体 商工会議所等の関係団体 5団体程度

③ 有識者 産業振興や観光に係る専門家等 5名程度

(3) 調査方法

対面インタビュー調査

(4) 実施時期

平成29年4月上旬から5月中旬

4 各種統計データや関連する他計画の分析

(1) 目的

各種統計データや東京都などの各種計画等を分析することで、区内産業の特長や課題を整理するとともに、社会環境の変化や将来動向等を把握する。

(2) 分析対象

- ① 足立区人口ビジョンや足立区都市計画マスタープラン等、区の関連する計画。
- ② 東京都産業振興基本戦略や東京都観光産業振興プラン等、東京都の関連する計画。
- ③ 国の白書等。
- ④ 各種時事情報、社会トレンド、将来予測等に関する資料。

(3) 実施時期

平成29年3月から4月

5 次期計画案の作成

(1) 骨子案の作成

各種調査、分析結果や経済活性化会議での検討結果を踏まえて、次期計画の目指すべき姿や施策体系等の骨子案を作成する。

(2) 施策案 及び 次期計画素案の作成

計画の骨子をもとに、各施策の内容や計画の進捗を評価するための成果指標と目標値等を記載した次期計画の素案を作成する。

(3) 実施時期

平成29年4月から9月

足立区経済活性化会議 資料

平成 29 年 3 月 15 日

件 名	平成 29 年度目標値について
所管部課名	産業経済部 産業政策課
内 容	<p>現行の足立区地域経済活性化基本計画の計画期間を 1 年延長することに伴い、各指標について平成 29 年度の目標値を定める必要があるため、別紙（5 頁から 9 頁）のとおり設定する。</p> <p>1 指標数：40 指標 当初は 42 の指標であったが、事業の廃止に伴い、2 つの指標を廃止した。</p> <p>2 目標値の設定状況</p> <p>① 28 年度目標を達成する見込みであり、上方修正するもの 16 指標</p> <p>② 実績や社会経済状況の変化等に伴い下方修正するもの 12 指標</p> <p>③ 28 年度目標値から変更しないもの 12 指標</p>
備 考	

足立区地域経済活性化基本計画 分野別施策 主要事業と指標

施策群	主要事業名	事業概要・目的	指標	25年度実績値	26年度実績値	27年度実績値	28年度目標値	29年度目標値
施策群 1 地域経済の活性化を図る								
施策 1 地域経済の活性化を計画的に進める								
産学公連携促進事業	区内企業と大学等研究機関との交流・連携を促進し、大学の知的・人的資源を活用した企業の人材育成や技術相談、共同研究等の技術連携を支援することで、新製品・新技術開発を進め、区内産業の活性化を図ることを目的としています。	産学連携交流事業参加者数	620人	522人	428人	250人	400人	
		区内事業者が大学等と技術的に連携した件数	52件	51件	55件	50件	55件	
産業展示会事業	区内企業が一堂に会して優れた製品や技術を区内外に広くPRする産業展示会を開催し、区内企業の販路拡大、受発注の活性化を図ることを目的としていきます。	展示会を契機に新たに問い合わせがあった出展者の割合	69%	84%	96%	75%	75%	
		来場者の新規認知度	71%	75%	80%	75%	75%	
施策 2 観光と交流による活性化を進める								
足立区観光交流協会助成事務	足立区観光交流協会が実施するイベントを充実させ、足立区の魅力をより強力に区内外にアピールし、イベント参加者増、特に区外からの来訪者増を促進し、賑わいの創出と地域経済の活性化を図ります。 また、地域に密着したNPO団体と連携して、観光案内や街歩き事業をさらに充実させ、街の魅力を再発見し、提供することにより、区に対する区民の誇りと愛着を醸成して、イメージアップを図ります。	観光イベント事業に関わる協力団体数	248団体	290団体	330団体	350団体	370団体	
		観光交流イベント開催時の鉄道会社最寄り駅の乗降客数	163.9万人	187.2万人	195.3万人	190万人	196万人	
		「千住街の駅」来館者数	17,084人	19,180人	20,878人	22,000人	22,000人	
施策群 2 産業の活性化を図る								
施策 1 創業・経営革新を促進する								
起業家育成事業	創業を志す人及び創業初期の事業者等に対し、創業ステージに対応したセミナーを行い、産業活性化の担い手となる創業者を増やすことで、区内経済の活性化を図ることを目的とします。	起業家支援塾受講者数	65人	71人	70人	70人	90人	
ニュービジネス支援事業	優れた新技術・新製品等への助成を通して、新規事業展開をする企業の意欲を喚起し、区内を中心に活躍する企業を増やすことで、区内経済の活性化を図ることを目的とします。	ビジネスチャレンジコース採択事業の継続割合	75%	86%	93%	80%	100%	
		創業プランコンテストコース採択者の区内定着率	88.0%	79.0%	75.0%	100%	92.30%	

足立区地域経済活性化基本計画 分野別施策 主要事業と指標

施策群	主要事業名	事業概要・目的	指標	25年度実績値	26年度実績値	27年度実績値	28年度目標値	29年度目標値	
	ビジネス機会創出支援事業	経験豊かなマッチングクリエイター（訪問相談員）が、区内中小企業を巡回し、企業の課題解決に向けた最適なメニューの案内や、情報交換と販路開拓の場を提供する交流会の開催等の総合的支援（トータルマッチング事業）を行います。	課題解決誘導累計件数	5,205件	5,928件	6,778件	6,300件	8,700件	
			マッチング会参加企業数	85企業	80企業	80企業	60企業	70企業	
	創業支援施設の管理運営事業	創業を志す人や創業間もない企業の自立を支援し、区内で事業展開または区内企業と連携した事業展開をする企業を増やし、区内に新たな産業の創出を起こすことで、区内経済の活性化を図ることを目的とします。	創業支援施設退室後の自立企業率	50%	100%	90%	100%	100%	
			創業支援施設退室者の区内定着率	63%	63%	58%	65%	60%	
	施策2 経営基盤を安定させる								
	中小企業支援事業	経営上の課題や資金調達等の各種相談について、中小企業診断士の資格を有する相談員から助言・指導等を行うことにより、事業者等における有用な知識の蓄積と経営体質の強化を図ることを目的とします。	延べ相談企業数	677企業	685企業	706企業	800企業	750企業	
延べ相談件数			755件	726件	758件	1000件	800件		
中小企業融資事業	信用保証協会と民間金融機関の協力を得て、区内中小企業の事業資金の調達を支援（融資あっ旋、利子補給と信用保証料補助による融資経費の負担を軽減）することにより、経営の安定と向上に寄与することを目的とします。	融資あっ旋件数に対する実行件数の割合（融資実行率）	88%	92%	95%	95%	95%		
		融資あっ旋件数	2,147件	2,108件	2,005件	2,200件	2,200件		
施策3 製造業の活力向上を目指す									
足立ブランド認定推進事業	区内で製造される優れた製品や巧みな技術を提供する企業等を「足立ブランド」として認定し、区内外に認定企業をPRすることで販路拡大を図るとともに区のイメージアップにつなげます。	見本市等出展ブースへのバイヤー訪問件数	155件	160件	260件	200件	220件		
		見本市等の参加により取引につながった割合	27%	29%	31%	40%	30%		
産業製品普及促進事業	靴、鞆等の皮革製品、印刷、鍍金、伝統工芸品について、区内で開催される各種イベント等でPRを行うとともに、国内・国外見本市への出展支援により、区内産業製品の普及促進を図ります。	国内外見本市出展助成の件数	81件	97件	75件	70件	85件		

足立区地域経済活性化基本計画 分野別施策 主要事業と指標

施策群	主要事業名	事業概要・目的	指標	25年度実績値	26年度実績値	27年度実績値	28年度目標値	29年度目標値
施策4 商店街等の魅力を高める								
	商店街環境整備支援事業	来街者の安全安心の確保や商店街のシンボルとして賑わいを創出する商店街装飾街路灯等維持補修事業に対して助成を行うことにより、商店街の魅力向上を図ります。 また、商店街装飾街路灯のLED化に対する助成を行い、節電効果も高く、環境に優しい商店街づくりを目指します。	街路灯等LED化改修総件数	街路灯 1,110灯 31商店街	街路灯 1,217灯 34商店街	街路灯 1,492灯 43商店街	街路灯 1,371灯 37商店街	街路灯 1,600灯 47商店街
	商店街活動支援事業	商業振興の重要な担い手である商業団体の運営や商店街イベント、連携イベント及びイメージアップ事業等を含めた商店街事業への助成、また消費喚起策等を行い、地域コミュニティの核である区内商店街の活性化を図ります。	商店街イベント助成件数	76件	78件	74件	92件	80件
施策5 都市型農業を發展させ、魅力を高める								
	生産緑地の維持・整備事業	生産緑地を主体とする農地の整備を進め、高品質な農産物生産をはじめ周辺環境と調和した農業と農業空間のあるまちづくりを推進します。また、農家の担い手不足や繁忙期の人手不足の解消を図るため農業ボランティアの育成を進めます。併せて、農家の安定収入の確保と労働負荷の軽減による農家の担い手不足に対応した新しい農業経営形態である「足立農すくーる」（農業体験型農園）の開設・運営を支援していきます。	生産緑地地区面積	34.12ha	33.38ha	33.19ha	35.48ha	31.81ha
	農業人材育成事業	自らの農業経営を發展させつつ地域農業のリーダーとなりうる農業者を支援し、足腰が強い競争力のある農業経営体を育成します。認定農業者並びに家族経営協定制度の普及・推進を進めるとともに、担い手の育成・支援を図ることで、各農家の農業経営基盤を強化し、区内農業の効率的かつ安定的な経営を促進していきます。	新規認定農業者数 (総認定農業者数)	0経営体 (31経営体)	0経営体 (31経営体)	0経営体 (29経営体)	1経営体 (35経営体)	1経営体 (32経営体)
	地場農産物普及促進事業	区内で栽培した花の品評展示会や各種イベントにおける農産物の地産地消を進めるとともに、安全安心な区内産農産物の地産地消の普及啓発に努めます。	農業PRイベントへの農産物供給点数	26,749点	26,117点	29,588点	27,000点	27,000点

足立区地域経済活性化基本計画 分野別施策 主要事業と指標

施策群	主要事業名	事業概要・目的	指標	25年度実績値	26年度実績値	27年度実績値	28年度目標値	29年度目標値
施策群3 就労の促進と雇用の安定を図る								
施策1 就労意欲を喚起する								
あだち若者サポートステーション事業		「あだち若者サポートステーション」及び「セーフティネットあだち」において、およそ30歳代までの若者が自立し、就労するための支援を行います。 「あだち若者サポートステーション」では若者の就労意欲を高め、必要な技術・知識を習得させ、就労に繋げるための支援をします。 また「セーフティネットあだち」では、社会的自立が困難な若者を対象に、就労等の目的を見つけ適切な支援先に繋げていきます。	「あだち若者サポートステーション」就労等の進路決定者数	323人	235人	200人	700人	200人
			「セーフティネットあだち」社会的自立に繋がるステップアップ者数	90人	79人	60人	130人	55人
就労支援事業		若者・女性・中高年のあらゆる世代への就労支援を実施します。セミナーや講演会等の就労意欲向上とスキル獲得のための就労準備支援と、雇用相談・面接会等の直接に就労に結びつけるための支援を行い、雇用の安定を確保するとともに、最終的には正規雇用を目指すことを目的とします。	講演会・セミナー・就職面接会等の参加者数	1,750人	1,615人	1,400人	1,500人	1,020人
			雇用・生活総合相談対応件数	709人	552人	—	1,000人	—
シルバー人材センター事業		公益社団法人移行後の組織体制・事業運営を確立するため、運転資金の貸付、シルバー人材センター職員の人件費・事業費の補助、適切な運営指導を行っていきます。	公益社団法人足立区シルバー人材センターの会員数	3,692人	3,682人	3,600人	4,100人	3,800人
			公益社団法人足立区シルバー人材センターの受託件数	18,428件	18,648件	18,500件	18,500件	19,500件
施策2 勤労者の福利厚生を増やす								
勤労福祉サービスセンター助成事務		勤労福祉サービスセンター「ゆう」に対し、運営経費の助成を行うことにより、勤労者の福祉の向上、中小企業の振興、地域社会の発展に寄与します。	勤労福祉サービスセンターの会員1人当たりの利用数	7.39件	7.17件	7.57件	7.1件	7.5件
			勤労福祉サービスセンター「ゆう」の他区対比加入率	216.6%	225.0%	253.8%	226.7%	250%
中小企業等優良従業員褒賞事業		区内中小企業や産業団体等で働く従業員を対象に、産業経済関係団体からの推薦により、10年勤続、20年勤続の優良従業員の表彰式を行うことによって、従業員の志気高揚と企業への定着を図ります。	永年勤続者褒賞受賞者数	135人	111人	—	300人	—
勤労福祉会館運営事業		主として中小企業に働く勤労者の文化・教養及び福祉の向上を図るために設置した勤労福祉会館について、指定管理者制度の活用による業務委託により円滑に施設管理し、貸出施設として利用率向上を図り、勤労者の福利厚生への機会増加を目指していきます。	施設利用率	60.7%	61.1%	67.2%	65%	70%
			使用料収入が見込まれる企業や団体の利用件数	4,778件	4,828件	5,241件	5,100件	5,400件

足立区地域経済活性化基本計画 分野別施策 主要事業と指標

施策群	主要事業名	事業概要・目的	指標	25年度実績値	26年度実績値	27年度実績値	28年度目標値	29年度目標値
施策群4 区民生活の安全を守る								
施策1 自立的に行動できる消費者を育成する								
	消費者支援事業（消費者教室（講師派遣）の実施）	<p>事業所・学校・PTA・児童館・放課後子ども教室・老人会・町会・自治会・地域の団体・消費者グループ等からの依頼に基づき講師を派遣します。悪質商法や架空・不当請求の事例、各種契約に関するトラブル、「子ども向け消費者教育ゲーム」を使った消費者教育の推進など理解を深め、消費者トラブルや被害を未然に防止します。</p> <p>また、自ら考え主体的に行動できる消費者を育成・支援するため、子どもから高齢者に至るまで、幅広い年齢層に応じた学習機会の充実を進めます。</p>	消費者教室（出前講座）の開催回数	41回	54回	48回	65回	65回
			消費者教室参加者数	1,332人	1,733人	1,544人	2,000人	2,000人
	消費者支援事業（消費者啓発講座の開催）	<p>消費生活に関する知識を身につけ、日常の中で活用できる消費者講座を様々な年代、多くの消費者が参加できるように、消費者の意識や意向を講座受講者等からのアンケートにより把握しています。消費者ニーズが高く生活に役立つ講座を企画し、計画的に実施します。</p> <p>また、通信制の講座である「消費者通信大学」や体験講座である「生活の科学」、「消費生活啓発員養成講座」等の多様な形態の講座を実施していきます。</p>	消費者講座の開催回数	32回	32回	32回	32回	32回
	消費者支援事業（消費生活啓発員「くらしのおたすけ隊」）	<p>平成21年度よりスタートした消費者センターと地域をつなぐパイプ役としての「くらしのおたすけ隊」を養成する講座を継続実施します。</p> <p>受講修了生に「くらしのおたすけ隊」として登録いただける方を募り、消費者センターを広く周知いただくと同時に、地域への消費者情報の伝達や啓発活動を実践し、消費者被害の未然防止・拡大防止につなげていきます。</p>	消費生活啓発員「くらしのおたすけ隊」活動延べ人数	141人	134人	137人	100人	100人
	消費生活相談事業	<p>複雑・多様化する消費生活相談に的確かつ迅速に対応するため、消費生活相談員には専門的な知識や経験が求められています。そのため、独立行政法人国民生活センターや東京都が実施する研修をはじめ、中央省庁や弁護士会、業界団体が実施する研修会や意見交換会へ参加し、相談対応スキルの向上に努めています。</p> <p>また、弁護士を活用した、相談事例検討会及び電話によるアドバイスの実施等、相談解決技術のレベルアップを一層強化するとともに、相談内容に応じた相談窓口の周知と連携を図ります。</p>	消費者相談解決率	99.0%	98.6%	98.0%	98.0%	98%

足立区産業実態等アンケート

＜商業・サービス業の事業者様向け＞

調査ご協力をお願い

- 本調査は、足立区が実施するアンケート調査です。
- 本調査から得られた情報は、足立区の次期「地域経済活性化基本計画」策定のための重要な情報としてのみ活用させていただきます。ご多忙のこととは存じますが、今後の足立区の産業の発展のため、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて〇月〇日(〇)までに、投函してくださるよう、お願いいたします。

平成29年〇月

足立区長 近藤やよい

ご記入にあたってのお願い

- 1 御社の経営実態等を理解されている方がご記入ください。
- 2 ご記入に際しては「平成29年2月1日現在」を基準日としてください。
- 3 回答は、あてはまる番号を選び、その番号を〇印で囲んでください。
- 4 「1つだけ」「3つまで」など回答が限られている質問では、御社がもっとも良くあてはまるとお考えになる回答を指定の数以内で選び、〇印をつけてください。
- 5 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが()内に、なるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 6 すべてのご記入が終わりましたら、記入もれや間違いがないか、ご面倒でももう一度お確かめください。

お問い合わせ先

足立区産業政策課 経済活性化計画調整担当

TEL : 03-3880-5464 (平日 午前9:00～午後5:00)

FAX : 03-3880-5605

※支店・営業所等の場合は、可能な範囲で「支店・営業所等におけるデータ等」をご記入ください。

問 1. 御社の店舗・事業所のことについておたずねします。

(1) 事業所名、所在地等ご記入ください。

(ふりがな) 事業所名		担当部署	
住 所	足立区		
電 話		f a x	

(2) 経営形態 (○は1つだけ)。

1. 個人	3. 株式会社 (支店)	5. 有限会社 (支店)
2. 株式会社 (本店)	4. 有限会社 (本店)	6. その他 ()

(3) 業種 (○は主なものを1つだけ)。

1. 小売業	4. 生活関連サービス業	7. その他
2. 宿泊業	5. 娯楽業	(具体的に:)
3. 飲食サービス業	6. 医療・福祉	

(4) 資本金

万円

(5) 従業者の数 (あなた自身も含めて) と雇用形態の内訳 (数字をご記入ください)。

従業者数	合計	人	⇒	正社員	人	
	(うち家族は	人)		内訳	(うち女性は	人)
	(うち女性は	人)		パート・アルバイト・派遣	人	
				(うち女性は	人)	

(6) 昨年度一年間での採用者数 (数字をご記入ください)。

採用者数	合計	人	⇒	内訳	男性	人 (うち新卒は	人)
	(うち新卒は	人)		女性	人 (うち新卒は	人)	

(7) 土地、建物の所有形態 (○は1つだけ)。

1. 土地、建物自己所有	2. 借地、建物自己所有	3. 借地、借家	4. ビルテナン
--------------	--------------	----------	----------

(8) 経営者等の自宅 (○は1つだけ)。

1. 事業所と同じ	2. 別の場所 ()	市・区・町・村)
-----------	-------------	----------

(9) 事業所面積 (数字をご記入ください)。

m ²

(10) 経営者の年代 (○は1つだけ)。※ 実際に経営に携わる人、チェーン店の場合は店長

1. 30歳未満	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代	5. 60歳代	6. 70歳代以上
----------	---------	---------	---------	---------	-----------

(11) 後継者について (○は1つだけ)。

1. 事業主の親族を後継者にするつもりである
2. 親族以外の従業員を登用するつもりである
3. 親族等に適当な人がいないため廃業するつもりである
4. 後継者の有無にかかわらず廃業するつもりである
5. まだ、後継者について考える段階ではない
6. 支店・営業所等のため関係ない
7. その他 ()

(12) 来客用駐車場 (どれかに○をつけ、台数もご記入ください)。

	1. 持っている (専用)	2. 持っている (共同)	3. 持っていない
台数	台	台	

(13) 今後の改装予定 (○は1つだけ)。

1. 改装したばかりで、当分必要がない	4. 移転または廃業予定
2. 予定している	5. 今のままで十分なので予定がない
3. やりたいができない	6. その他

(14) 主な定休日 (○はいくつでも)。

1. 月	2. 火	3. 水	4. 木	5. 金	6. 土
7. 日	8. 特定日	9. 不定期	10. 無休		

(15) 主な営業時間 (午前/午後○をつけ、時間をご記入ください)。

開始時刻	午前	時	分
	午後		
終了時刻	午前	時	分
	午後		

(16) 所属している団体 (○はいくつでも)。

1. 商工会議所	5. 青色申告会
2. 地元商店会	6. その他関連団体・組合
3. 足立区商店街振興組合連合会	〔)
4. 法人会	

問2. 御社のお客様についておたずねします。

(1) 主要顧客の所在地 (○は1つだけ)。

1. 足立区内	2. 足立区外 (都内)	3. 東京都外
---------	--------------	---------

(2) お客様のうち、固定客の比率はどれ位ですか (数字をご記入ください)。

固定客	%	+	フリー客	%	=	100%
-----	---	---	------	---	---	------

(3) どの年代のお客様が多いですか (○は3つまで)。

1. 20歳未満	3. 30歳代	5. 50歳代	7. 70歳代以上
2. 20歳代	4. 40歳代	6. 60歳代	

(4) どのようなタイプのお客様が多いですか (○は3つまで)。

1. 専業主婦	3. 働いている男性	5. 高齢者
2. 働いている女性	4. 学生	6. その他 ()

(5) お客様があなたの店舗・事業所を利用する主な理由をお聞かせください (○は3つまで)。

1. 品揃え・メニュー・サービスが豊富	10. 営業時間が長い
2. 価格が安い	11. 駐輪・駐車場がある
3. 品質・鮮度・サービスがよい	12. 接客態度がよい
4. 気軽に入りやすい	13. 家から近い
5. なじみの店	14. 通勤・通学途中にある
6. 一ヶ所で全てが揃う	15. 催物・特売などが多い
7. 店舗・事業所が清潔で新しい	16. ポイント制度を導入しているから
8. 店舗・事業所のセンスが良い	17. その他 ()
9. 休憩場所等が充実している	18. 分からない

問3. 経営状況についておたずねします。

(1) 昨年度売上高について、該当するものに○をしてください (○は1つだけ)。

1. 売上なし	6. 1,000万～3,000万円未満
2. 100万円未満	7. 3,000万～5,000万円未満
3. 100万～300万円未満	8. 5,000万～1億円未満
4. 300万～500万円未満	9. 1億円以上
5. 500万～1,000万円未満	

(2) 3年前と比較して昨年度の売上高の増減について、該当するものに○をしてください (○は1つだけ)。

1. 30%以上増加	6. 10～29%減少
2. 10～29%増加	7. 30%以上減少
3. 4～9%増加	8. 分からない
4. 横ばい(-3～3%)	9. 比較できない
5. 4～9%減少	

(3) 3年前と比較して昨年度の営業利益の増減について、該当するものに○をしてください
(○は1つだけ)。

1. 30%以上増加	6. 10～29%減少
2. 10～29%増加	7. 30%以上減少
3. 4～9%増加	8. 分からない
4. 横ばい(－3～3%)	9. 比較できない
5. 4～9%減少	

(4) 最近の店舗・事業所の業績はどうか(○は1つだけ)。

1. 順調である	2. 横ばいである	3. 不振である
----------	-----------	----------

(4-1) 順調である理由は何ですか。

(○は3つまで)

1. 商圏内人口の増加
2. 取扱商品・サービスの需要の拡大
3. 交通網の変化による好影響
4. 大型店進出の好影響 具体的に []
5. 周辺への店舗・事業所の増加
6. 店舗・事業所の改築・改装の効果
7. 接客サービスの良さ
8. 自店の販売促進・販路開拓の成功
9. 新しい商品・サービスの開発
10. 商品・サービスのブランド力
11. 商店街の環境整備の効果
12. 商店街の共同販売促進事業の成功
13. 景気の変動による影響
14. その他 ()
15. 分からない

(4-2) 不振である理由は何ですか。

(○は3つまで)

1. 商圏内人口の減少
2. 取扱商品・サービスの需要の落込み
3. 交通網の変化や渋滞による悪影響
4. 大型店進出の悪影響 具体的に []
5. 商店街区内の空き店舗・事業所の増加
6. 店舗・事業所の老朽化
7. 接客コミュニケーションの不足
8. 販売促進・販路開拓の不足
9. 競合する商店街などの充実
10. 周辺への同業店舗・事業所の増加
11. 異業種や新业态との競争激化
12. 景気の変動による影響
13. その他 ()
14. 分からない

(5) 今後3年間を考えたとき、御社の景況はどのように推移していくと予想しますか(○は各指標について1つだけ)。

	選択肢
業 況	1. 良くなる 2. やや良くなる 3. 変わらない 4. やや悪くなる 5. 悪くなる
売 上 高	1. 増加する 2. やや増加する 3. 変わらない 4. やや減少する 5. 減少する
営 業 利 益	1. 増加する 2. やや増加する 3. 変わらない 4. やや減少する 5. 減少する

(6) 現在あなたの店舗・事業所が困っていることがらで該当するものをお聞かせください (○は3つまで)。

1. 売上の伸び悩み	10. 店舗・事業所の老朽化
2. 営業経費の増加	11. 売場面積が狭い
3. 仕入れ原価の高騰	12. 駐輪・駐車場不足
4. 品揃えの確保難	13. 同業者との競争激化
5. 流行への乗り遅れ	14. 大型店の悪影響
6. マーケティング力の不足	15. コンビニの悪影響
7. 後継者の確保	16. その他
8. 人材不足	()
9. 経営者の高齢化	

(7) これからの経営方針で重要と思うものについて、該当するものに○をしてください (○は3つまで)。

1. 品揃えを増やす	10. 駐輪・駐車場を広くする
2. 価格を下げる	11. 接客態度を向上させる
3. 気軽に入れるようにする	12. 商圏を拡げる
4. 店をもっと清潔にする	13. 催物・特売などを増やす
5. 配達をする	14. 休憩場所を設置する
6. 営業時間を長くする	15. 業種または業態の転換
7. 商品・店舗ブランド力の強化	16. 廃業又は自分の代で閉店
8. 品質・鮮度・サービスを良くする	17. その他 ()
9. 店舗・事業所の情報発信	18. 分からない

問4. 立地環境についておたずねします。

(1) 創業は足立区内ですか (○は1つだけ)。

1. 区内で創業	2. 足立区外で創業
----------	------------

(1-1) [(1)で「1」と回答した方] いつ頃から区内に立地していますか (○は1つだけ)。

1. 昭和30年代以前	5. 平成10年～19年
2. 昭和40年代	6. 平成20年以降
3. 昭和50・60年代	7. その他 ()
4. 平成元年～9年	

(2) 足立区的环境や立地するメリットはどのようなものですか (○は3つまで)。

1. 交通の便が良く地理的にも便利	10. グローバルな事業展開が可能
2. 事業所が集積し他社との連携等がしやすい	11. 取引先から近い
3. 企業や人口密集等大規模市場が至近	12. 人件費や地代等が安い
4. 優秀な人材が確保しやすい	13. 行政機関の支援等が充実している
5. 様々な可能性・多様性のある市場構造	14. 重要な情報が入手しやすい
6. 先端的な技術や情報に接する機会が多い	15. 街並みが整備されていて魅力的
7. 足立区立地による企業イメージアップ	16. 自宅等が近い
8. 刺激が多く活力がある	17. その他 ()
9. 資金調達に有利	18. 特にな

(3) 足立区の環境や立地するデメリットはどのようなものですか (○は3つまで)。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 建物・施設の賃貸借の費用が高い | 12. 顧客の固定化が難しい |
| 2. 人件費が高い | 13. 通勤時間が長く、コストも高い |
| 3. 人材が集まらない | 14. 地域住民等との接点も少なく地縁性が低い |
| 4. 企業間の連携等がしづらい | 15. 地元金融機関からの資金調達が難しい |
| 5. 産業集積が不十分 | 16. 行政機関の支援等が充実していない |
| 6. 交通環境が悪く事業に支障がある | 17. 重要な情報が入手しにくい |
| 7. 環境の変化が激しく、対応が難しい | 18. 街並みが整備されてなく魅力に乏しい |
| 8. マーケットが多様化・細分化 | 19. その他 () |
| 9. 競争相手が多く、競争が激しい | 20. 特にない |
| 10. 顧客・取引先から遠い | |
| 11. 顧客の要望・ニーズが多様で高度 | |

(4) 御社では区外への事業所移転の可能性はありますか (○は1つだけ)。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 可能性はない | 3. ある程度具体的に移転を検討している |
| 2. 可能性はあるが具体的に検討していない | 4. かなり具体的に検討している |

問5. 商店街等についておたずねします。

(1-1) あなたの店舗・事業所が立地する地域で展開される催物・イベント (歳末セール、祭り等) で、あなたの店舗・事業所の売上高は増加しますか (○は1つだけ)。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 増加する | 4. あまり増加しない |
| 2. まあ増加する | 5. 増加しない |
| 3. どちらともいえない | |

(1-2) あなたの店舗・事業所が独自に展開する催物・イベント (セール、キャンペーン等) で、あなたの店舗・事業所の売上高は増加しますか (○は1つだけ)。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 増加する | 4. あまり増加しない |
| 2. まあ増加する | 5. 増加しない |
| 3. どちらともいえない | |

(2) 地域の商店会等には会員として参加していますか (○は1つだけ)。

- | | |
|----------|---------------------|
| 1. 会員である | 2. 会員でない【 → (3) へ 】 |
|----------|---------------------|

(2-1) 商店会活動は活発ですか (○は1つだけ)。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 活発 | 2. 普通 | 3. 不活発 |
|-------|-------|--------|

(2-2) あなたは商店会活動にどの程度参加されていますか (○は1つだけ)。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 活発 | 2. 普通 | 3. 不活発 |
|-------|-------|--------|

(3) 店舗・事業所が立地している、又は周辺の商業地域は活性化していますか (○は1つだけ)。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 活性化している | 4. あまり活性化していない |
| 2. まあ活性化している | 5. 活性化していない |
| 3. どちらともいえない | |

(4) 店舗・事業所が立地している、または周辺の商業地域全体における当面の問題点は、次のうちどれですか (○は3つまで)。

1. 業種構成や店舗・事業所の並びに問題がある
2. 核になる店舗・事業所がない
3. 競合となる商業施設等の勢力に押され気味である
4. 個々の店舗・事業所の経営努力不足
5. 店舗・事業所の老朽化、陳腐化が著しい
6. 歩行者の安全確保に問題がある
7. 来客用の駐車・駐輪場が不足している
8. 住宅などが多く、商業地域としての連続性に欠ける
9. 商業地域の周辺に立地した大型店等に客足をとられている
10. 商業地域の環境整備が不十分で、商業地域のイメージが悪い
11. 商業地域の結束力が弱く、イベント等の活動ができない
12. 商業地域の中心組織や中核となる人材が少ない
13. その他 ()
14. 特にない

(5) 店舗・事業所が立地している、または周辺の商業地域全体の発展のために必要と思うことは、次のうちどれですか (○は3つまで)。

1. 不足業種を補う
2. 空き店舗・事業所の解消を図る
3. 核になる店舗・事業所 (大型店等) を誘致する
4. 商業地域の環境整備を充実させ、商店街のイメージを高める
5. 商業地域の結束力を強め、イベント等の活動を活発にする
6. 地域の様々な会社や行政等と連携した住みやすい地域づくり
7. 駐車・駐輪場を整備する
8. 歩道の拡幅など道路の整備 (バリアフリー化等) をする
9. 高齢者や子ども、障がい者など関連施設の整備をする
10. 娯楽・文化・スポーツ施設等の整備をする
11. 史跡、公園、川などの地域資源の活用促進
12. その他 ()
13. 特にない

(6) 将来、店舗・事業所が立地している、または周辺の商業地域全体はどのような街になって欲しいですか (○は3つまで)。

1. 魅力的な店が多く集まっている街
2. イベントなどが盛んで多くの人が集う街
3. 街並みや景観が整備されている街
4. 観光地化が進み来街者が多い街
5. 公園や文化施設等の都市施設が充実した街
6. 高齢者や子ども、障がい者などに優しい街
7. 安全性の高い街
8. 落ち着きのある静かで生活環境の良い街
9. バス、鉄道など道路・交通環境の良い街
10. 行政機関や銀行、事務所等が集積する街
11. その他 ()
12. 特に希望はない

問6. 採用状況や雇用環境についておたずねします。

(1) 御社の従業員の採用状況はいかがですか (○は1つだけ)。

1. 順調である	3. あまり順調でない	5. 採用していない
2. まあ順調である	4. 順調でない	

(1-1) [(1)で3か4と回答した方] どのような対応を取っていますか (○はいくつでも)。

1. 派遣労働者の受け入れ	5. 業務の見直し
2. アルバイト・パート社員の採用	6. その他 ()
3. 契約社員や嘱託社員の採用	7. 特に何もしていない
4. 人材採用支援会社等への相談	

(2) 御社の従業員が御社に就職を決めた理由をどのようにお考えですか (○はいくつでも)。

1. 賃金が良いから	7. 経営方針や経営者に共感したから
2. 技術や知識が活かせるから	8. 企業のブランドイメージが良いから
3. 自宅から近いから	9. 仕事と育児や介護、趣味等が両立できるから
4. 通勤に便利だから	10. 家族や知人等に進められたから
5. 転職がないから	11. その他 ()
6. 長期間働くことができるから	

(3) 御社では、女性の活躍推進のためにどのような対策を講じていますか (○はいくつでも)。

1. キャリアアップ教育	7. 教育、研修の充実
2. 短時間勤務などの勤務時間への配慮	8. 就業環境 (ハード面含む) の改善
3. テレワーク※1の導入	9. 他の従業員の意識啓発
4. イクメン・イクボス※2養成	10. その他 ()
5. 再雇用制度の導入	11. 特に整備していない
6. 業務内容への配慮	

※1 テレワークとは IT 等の情報通信技術を活用することで時間・場所の制約を受けずに柔軟に働くことのできる就労形態のことを意味します。

※2 イクメンとは「子育てに積極的に関わる男性のこと」を、イクボスとは「男性の従業員や部下の育児参加に理解のある経営者や上司のこと」を意味します。

(4) 御社では、高齢者雇用のためにどのような対策を講じていますか (○はいくつでも)。

1. 定年年齢の引き上げを行った	3. 再雇用制度 (定年年齢に達した者をいったん退職させた後、再び雇用する制度) を導入している
2. 勤務延長制度を導入している (定年年齢に達した者を退職させることなく引き続き一定期間雇用)	4. その他 ()
	5. 特に整備していない

(5) 御社では、障がい者雇用のためにどのような対策を講じていますか (○はいくつでも)。

1. 短時間勤務など勤務時間への配慮	7. 職場適応援助者※の活用
2. 通院・服薬管理など医療上の配慮	8. 相談窓口の拡充
3. 教育、研修の充実	9. 各種助成金の活用
4. 就業環境 (ハード面含む) の改善	10. 外部関係機関と連携支援体制の確立
5. OJT (日常の業務につきながら行う職場内訓練)、トライアル雇用 (短期、試行的な雇用) の拡充	11. 他の従業員の意識啓発
6. 業務内容への配慮	12. その他 ()
	13. 特に整備していない

※別名ジョブコーチ、障がい特性を踏まえた直接的で専門的な支援を行う者のこと。

(6) 過去5年間に、新卒・中途を問わず、若年者（35歳未満）を採用した実績がありますか（○は1つだけ）。

1. 採用した（ ）名	2. 採用していない
----------------------------------	------------

(7) 若年者（35歳未満）の採用に関する現在の御社の状況はいかがですか（○は1つだけ）。

1. ニーズに相応しい人材が採用できている	3. 採用ニーズはあるものの、計画したレベルの人材を確保することが難しい
2. 採用ニーズはあるものの、予定人数（計画値）を確保することが難しい	4. その他（ ）

(8) 御社はワーク・ライフ・バランスが進んでいると思いますか（○は1つだけ）。
※ ワーク・ライフ・バランスとは、仕事と生活の調和。様々な状況に応じて多様な働き方や生き方を選択できること。

1. 進んでいる	3. あまり進んでいない
2. ある程度進んでいる	4. 進んでいない

(8-1) [(8)で「3」か「4」と回答した方に] その理由は何ですか（○はいくつでも）。

1. 平均勤続年数が短い	9. 旧態依然の慣習や企業風土
2. スキル・能力不足	10. 長時間労働の慢性化
3. 女性社員の意識が低い	11. 多様な働き方のメニューを用意していない
4. 男性社員の意識が低い	12. 育児・介護支援制度が不十分である
5. 性別役割分業意識が強い	13. 仕事と育児・介護の両立のための個人的な努力が足りない
6. モデルとなる社員がいない	14. その他（具体的 ）
7. 経営陣の意識が低い	
8. 管理職の意識が低い	

(9) ワーク・ライフ・バランスに取り組む上でどのような課題がありますか（○はいくつでも）。

1. 働き方についての社会の意識変化	7. 多様な働き方メニューの充実
2. 男性正社員の仕事と生活スタイルの変化	8. 託児施設の整備など費用負担
3. 会社同士の競争環境の改善	9. 社会保障制度等の充実
4. 会社の経営者等の意識改革	10. 取組み企業に対する各種支援
5. 会社の労働条件の改善	11. その他（ ）
6. 長時間労働の改善	12. 特に思い当たらない

問7. 資金調達等についておたずねします。

(1) 資金調達の際の調達先は、どのような機関ですか（○はいくつでも）。

1. 都市銀行	5. ベンチャーキャピタル
2. 地方銀行	6. クラウドファンディング
3. 信金・信組	7. その他（ ）
4. 政府系金融機関	8. 特になし

(2) 主な資金調達先との関係は良好ですか（○は1つだけ）。

1. 良好である	2. まあ良好である	3. あまり良好でない	4. 良好でない
----------	------------	-------------	----------

(3) 制度融資や補助金など、公的機関が提供する資金調達の支援制度を活用されたことがありますか (○は1つだけ)。

1. 活用したことがある	2. 活用したことは無い
--------------	--------------

(4) [(3) で「1」と回答した方] その理由は何ですか (○は1つだけ)。

1. 金利が低い	3. 金融機関に勧められた
2. 借入しやすい	4. 特に理由は無い

(5) [(3) で「2」と回答した方] その理由は何ですか (○は1つだけ)。

1. 制度を知らなかった	3. 保証料が高い	5. 特に理由は無い
2. 手続きが煩雑	4. 金融機関に断られた	

問8. 個別の事業課題についておたずねします。

(1) 下記の各事業課題について、それぞれ現在の取組経験(1)-1、今後の取組意向(1)-2をお答えください。

	(1)-1 現在の取組経験			(1)-2 今後の取組意向		
	している	していない		高い	普通	高くない
例) 事業課題等	①	2	→	1	②	3
1) ICTを活用した販路開拓	1	2	→	1	2	3
2) ICTを活用した業務改善・改革	1	2	→	1	2	3
3) ICTを活用した宣伝PR	1	2	→	1	2	3
4) 産学連携による研究開発	1	2	→	1	2	3
5) 産学連携による事業化推進	1	2	→	1	2	3
6) 観光関連事業・ビジネスの推進	1	2	→	1	2	3
7) 地域資源を活用した事業・ビジネス展開	1	2	→	1	2	3
8) 地域内の同業種企業による連携	1	2	→	1	2	3
9) 地域内外の異業種企業による連携	1	2	→	1	2	3
10) 若手従業員向け人材育成・能力開発	1	2	→	1	2	3
11) 中堅従業員向け人材育成・能力開発	1	2	→	1	2	3
12) 環境活動の推進	1	2	→	1	2	3
13) 事業承継の推進	1	2	→	1	2	3
14) 知的財産の創造・保護・活用	1	2	→	1	2	3
15) 商品等のデザイン力の向上	1	2	→	1	2	3
16) ロボット、IoT、AIの活用	1	2	→	1	2	3

※「IoT」とは、モノのインターネット (Internet of Things) の略語で、様々な「モノ (物)」が相互にインターネットに接続されること (モノがインターネットのように繋がる) の仕組みを、「AI」とは、人工的にコンピュータなどで人間と同様の知能を実現させようという一連の基礎技術を指します。

(2) 『今後の取組意向』が高い事業課題について、どのような取組みを予定していますか。自由にお書きください。

(取組意向の高い事業課題) ・ ・ ・	(左記「事業課題」に対する取組の具体的な内容)
------------------------------	-------------------------

(3) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、御社の売上に影響があると考えていますか (○は各項ひとつ)。

期間	選択肢			
現在から2020年まで (開催までの期間)	1. 増加する	2. 変化しない	3. 減少する	4. わからない
2020年 (開催期間中)	1. 増加する	2. 変化しない	3. 減少する	4. わからない
2021年から2023年まで (開催後3年間)	1. 増加する	2. 変化しない	3. 減少する	4. わからない

(4) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、御社ではどのような取組みをするを考えていますか (○は3つまで)。

1. 店舗・施設の改修	7. 従業員の外国語教育
2. 従業員数の増加	8. 従業員のオリンピック・ボランティア参加支援
3. 販路開拓・拡大	9. その他 ()
4. 海外展開の強化	10. 特に何もしない
5. 新分野・新事業への進出	
6. 新製品・新技術の開発	

(5) 今後、区等に対してどのような支援を望みますか (○は3つまで)。

1. 人材育成支援	9. 従業員の福利厚生支援
2. 雇用促進	10. I T関連の支援
3. 大学や行政等との交流・連携支援	11. 事業スペース対策
4. 技術・製品開発支援	12. 宣伝PR支援
5. 市場開拓・マーケティング支援	13. ワーク・ライフ・バランス推進支援
6. 融資等資金対策	14. その他 ()
7. 経営相談	15. 特にない
8. 創業支援	

(6) 現在、区や東京都などでは企業・事業者向けセミナーの実施や経営に関する補助等、様々な施策を講じています。これらの施策について、現在どのような媒体を通じて情報を取得していますか（〇はいくつでも）。

1. あだち広報	9. 足立区の産業支援ハンドブック
2. 公社ニュースときめき	10. 足立区の訪問相談員(マッチングクリエイター)
3. 足立区公式ホームページ	11. 知り合いからの口コミ
4. 足立区公式ツイッターやフェイスブック	12. 企業間のSNS
5. 都や国のホームページ	13. その他 ()
6. 公的機関のメールマガジン	14. 特にない
7. 金融機関からの案内	
8. チラシ、ポスターなど	

(7) 今後、区が実施する各種施策について、どのような媒体による情報発信を希望しますか（〇は3つまで）。

1. あだち広報	7. 足立区の産業支援ハンドブック
2. 公社ニュースときめき	8. 郵送によるダイレクトメール
3. 足立区公式ホームページ	9. 季刊の産業情報誌
4. 足立区公式ツイッターやフェイスブック	10. その他 ()
5. 区が発行するメールマガジン	11. 特にない
6. スマートフォンによる産業情報アプリ	

問9. 足立区の産業施策等に対するご意見をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

(案)
足立区産業実態等アンケート
＜商業・サービス業以外の事業者様向け＞

調査ご協力のお願い

- 本調査は、足立区が実施するアンケート調査です。
- 本調査から得られた情報は、足立区の次期「地域経済活性化基本計画」策定のための重要な情報としてのみ活用させていただきます。ご多忙のこととは存じますが、今後の足立区の産業の発展のため、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。
- ご記入いただいた調査票は、**同封の返信用封筒**に入れて〇月〇日(〇)までに、投函してくださるよう、お願いいたします。

平成29年〇月

足立区長 近藤やよい

ご記入にあたってのお願い

- 1 御社の経営実態等を理解されている方がご記入ください。
- 2 ご記入に際しては「平成29年2月1日現在」を基準日としてください。
- 3 回答は、あてはまる番号を選び、その番号を○印で囲んでください。
- 4 「1つだけ」「3つまで」など回答が限られている質問では、御社がもっとも良くあてはまるとお考えになる回答を指定の数以内で選び、○印をつけてください。
- 5 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが()内に、なるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 6 すべてのご記入が終わりましたら、記入もれや間違いがないか、ご面倒でももう一度お確かめください。

お問い合わせ先

足立区産業政策課 経済活性化計画調整担当

TEL : 03-3880-5464 (平日 午前9:00～午後5:00)

FAX : 03-3880-5605

※支店・営業所等の場合は、可能な範囲で「支店・営業所等におけるデータ等」をご記入ください。

問 1. 御社のことについておたずねします。

(1) 事業所名、所在地等ご記入ください。

<small>(ふりがな)</small> 事業所名		担当部署	
住 所	足立区		
電 話		f a x	

(2) 経営形態 (○は1つだけ)。

1. 単独事業所	3. 支社・支店	5. 工場
2. 本社	4. 営業所	6. その他 ()

(2-1) [(2)で「2」と回答した方]
支社等の数と主な所在地 (括弧内に記入)

	【 数 】	〔 主な所在地 〕
1. 支社・支店 ⇒	【 】 ⇒	〔 〕
2. 営業所 ⇒	【 】 ⇒	〔 〕
3. 工場 ⇒	【 】 ⇒	〔 〕
4. その他 ⇒	【 】 ⇒	〔 〕

(2-2) [(2)で「3~6」と回答した方] 本社の場所 (○は1つだけ)

1. 足立区内
2. 都内の別の場所 (市・区・町・村)
3. その他 ()

(3) 業種 (○は主なもの1つだけ)。

1. 農業 2. 建設業 3. 製造業 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 5. 情報通信業 6. 卸売業	7. 運輸業 8. 学術研究 9. 専門・技術サービス業 10. その他 (具体的に:)
---	---

(4) 所属している団体 (○はいくつでも)。

1. 商工会議所 2. 工業団体 3. 地元商店会 4. 法人会	5. 青色申告会 6. その他関連団体・組合 ()
---	--

(5) 資本金

	万円
--	----

(6) 従業者の数（あなた自身も含めて）と雇用形態の内訳（数字をご記入ください）。

従業員数	合計	人	⇒	内訳	正社員	人
	(うち家族は	人)			(うち女性は	人)
	(うち女性は	人)			パート・アルバイト・派遣	人
					(うち女性は	人)

(7) 昨年度一年間での採用者数（数字をご記入ください）。

採用者数	合計	人	⇒	内訳	男性	人 (うち新卒は	人)
	(うち新卒は	人)			女性	人 (うち新卒は	人)

(8) 経営者の年代（○は1つだけ） ※実際に経営にたずさわっている人。支店等の場合は店長。

1. 30歳未満	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代	5. 60歳代	6. 70歳代以上
----------	---------	---------	---------	---------	-----------

(9) 後継者について（○は1つだけ）。

1. 事業主の親族を後継者にするつもりである	2. 親族以外の従業員を登用するつもりである	3. 親族等に適当な人がいないため廃業するつもりである	4. 後継者の有無に関らず廃業するつもりである	5. まだ、後継者について考える段階ではない	6. 支店・営業所等のため関係ない	7. その他 ()
------------------------	------------------------	-----------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------	------------

(10) 土地、建物の所有形態（○は1つだけ）。

1. 土地、建物自己所有	2. 借地、建物自己所有	3. 借地、借家	4. ビルテナント
--------------	--------------	----------	-----------

(11) [(10)で「1」または「2」と回答した方] 建替えの意向（○は1つだけ）。

1. 建替え等するつもりは無い	5. 将来的には建替えたい
2. 同じ場所に建替えたい	6. 売却したい
3. 違う場所に建替えたい	7. まだ考えていない
4. 工業団地等に入りたい	8. どちらとも言えない・わからない

(11-1) [(11)で「2」～「6」と回答した方] 建替・売却したい理由（○はいくつでも）。

1. 事業拡大等で手狭なため	5. 建築基準法に関わる問題
2. 老朽化が進んでいるため	6. その他 ()
3. 耐震性の問題	7. 特に理由はない
4. 用途地域の変更に伴う問題	

(12) 経営者等の自宅（○は1つだけ）。

1. 事業所と一緒に	
2. 別の場所 ()	市・区・町・村)

(13) 事業所面積（数字をご記入ください）。

	m ²
--	----------------

問 2. 御社の経営状況と取引先についておたずねします。

(1) 昨年度売上高について、該当するものに○をしてください (○は1つだけ)。

1. 売上なし	6. 1億～ 3億円未満
2. 1000万円未満	7. 3億～ 5億円未満
3. 1000万～ 3000万円未満	8. 5億～10億円未満
4. 3000万～ 5000万円未満	9. 10億円以上
5. 5000万～ 1億円未満	

(2) 3年前と比較して昨年度の売上高の増減について、該当するものに○をしてください (○は1つだけ)。

1. 30%以上増加	6. 10～29%減少
2. 10～29%増加	7. 30%以上減少
3. 4～9%増加	8. 分からない
4. 横ばい(-3～3%)	9. 比較できない
5. 4～9%減少	

(3) 3年前と比較して昨年度の営業利益の増減について、該当するものに○をしてください (○は1つだけ)。

1. 30%以上増加	6. 10～29%減少
2. 10～29%増加	7. 30%以上減少
3. 4～9%増加	8. 分からない
4. 横ばい(-3～3%)	9. 比較できない
5. 4～9%減少	

(4) 今後3年間を考えたとき、御社の景況はどのように推移してゆくと予想しますか (○は各指標について1つだけ)。

	選択肢
業 況	1. 良くなる 2. やや良くなる 3. 変わらない 4. やや悪くなる 5. 悪くなる
売 上 高	1. 増加する 2. やや増加する 3. 変わらない 4. やや減少する 5. 減少する
営業利益	1. 増加する 2. やや増加する 3. 変わらない 4. やや減少する 5. 減少する

(5) 御社の取引先地域の割合をお書きください (合計が100%になるようご記入ください)。

	地域	金額高の割合 [計100%]
A	足立区内	%
B	足立区を除く東京都内	%
C	上記以外の関東圏 (埼玉、千葉、神奈川、栃木、茨城、群馬県)	%
D	上記以外の国内に販売・納入	%
E	海外に販売・納入	%
F	その他 ()	%

問3. 立地環境についておたずねします。

(1) 創業は足立区内ですか (○は1つだけ)。

1. 足立区内で創業

2. 足立区外で創業

(1-1) [(1)で「1」と回答した方] いつ頃から区内に立地していますか (○は1つだけ)。

1. 昭和30年代以前

5. 平成10年～19年

2. 昭和40年代

6. 平成20年以降

3. 昭和50・60年代

7. その他 ()

4. 平成元年～9年

(2) 足立区の環境や立地するメリットはどのようなものですか (○は3つまで)。

1. 交通の便が良く地理的にも便利

10. グローバルな事業展開が可能

2. 事業所が集積し他社との連携等がしやすい

11. 取引先から近い

3. 企業や人口密集等大規模市場が至近

12. 人件費や地代等が安い

4. 優秀な人材が確保しやすい

13. 行政機関の支援等が充実している

5. 様々な可能性・多様性のある市場構造

14. 重要な情報が入手しやすい

6. 先端的な技術や情報に接する機会が多い

15. 街並みが整備されていて魅力的

7. 足立区立地による企業イメージアップ

16. 自宅等が近い

8. 刺激が多く活力がある

17. その他 ()

9. 資金調達に有利

18. 特にな

(3) 足立区の環境や立地するデメリットはどのようなものですか (○は3つまで)。

1. 建物・施設の賃貸借の費用が高い

12. 顧客の固定化が難しい

2. 人件費が高い

13. 通勤時間が長く、コストも高い

3. 人材が集まらない

14. 地域住民等との接点も少なく地縁性が低い

4. 企業間の連携等がしづらい

5. 産業集積が不十分

15. 地元金融機関からの資金調達が難しい

6. 交通環境が悪く事業に支障がある

16. 行政機関の支援等が充実していない

7. 環境の変化が激しく、対応が難しい

17. 重要な情報が入手しにくい

8. マーケットが多様化・細分化

18. 街並みが整備されてなく魅力に乏しい

9. 競争相手が多く、競争が激しい

19. その他 ()

10. 顧客・取引先から遠い

20. 特にな

11. 顧客の要望・ニーズが多様で高度

(4) 御社では区外への事業所移転の可能性はありますか (○は1つだけ)。

1. 可能性はない

3. ある程度具体的に移転を検討している

2. 可能性はあるが具体的に検討していない

4. かなり具体的に検討している

問 4. 採用状況や雇用環境についておたずねします。

(1) 御社の従業員の採用状況はいかがですか (○は1つだけ)。

1. 順調である	3. 余り順調でない	5. 採用していない
2. まあ順調である	4. 順調でない	

(1-1) [(1)で3か4と回答した方] どのような対応を取っていますか (○はいくつでも)。

1. 派遣労働者の受け入れ	5. 業務の見直し
2. アルバイト・パート社員の採用	6. その他 ()
3. 嘱託社員の採用	7. 特に何もしていない
4. 人材採用支援会社等への相談	

(2) 御社の従業員が御社に就職を決めた理由をどのようにお考えですか (○はいくつでも)。

1. 賃金が良いから	7. 経営方針や経営者に共感したから
2. 技術や知識が活かせるから	8. 企業のブランドイメージが良いから
3. 自宅から近いから	9. 仕事と育児や介護、趣味等が両立できるから
4. 通勤に便利だから	10. 家族や知人等に勧められたから
5. 転勤がないから	11. その他 ()
6. 長期間働くことができるから	

(3) 御社では、女性の活躍推進のためにどのような対策を講じていますか (○はいくつでも)。

1. キャリアアップ教育	7. 教育、研修の充実
2. 短時間勤務などの勤務時間への配慮	8. 就業環境 (ハード面含む) の改善
3. テレワーク※1の導入	9. 他の従業員の意識啓発
4. イクメン・イクボス※2養成	10. その他 ()
5. 再雇用制度の導入	11. 特に整備していない
6. 業務内容への配慮	

※1 テレワークとは IT 等の情報通信技術を活用することで時間・場所の制約を受けずに柔軟に働くことのできる就労形態のことを意味します。

※2 イクメンとは「子育てに積極的に関わる男性のこと」を、イクボスとは「男性の従業員や部下の育児参加に理解のある経営者や上司のこと」を意味します。

(4) 御社では、高齢者雇用のためにどのような対策を講じていますか (○はいくつでも)。

1. 定年年齢の引き上げを行った	3. 再雇用制度 (定年年齢に達した者をいったん退職させた後、再び雇用する制度) を導入している
2. 勤務延長制度を導入している (定年年齢に達した者を退職させることなく引き続き一定期間雇用)	4. その他 ()
	5. 特に整備していない

(5) 御社では、障がい者雇用のためにどのような対策を講じていますか (○はいくつでも)。

1. 短時間勤務など勤務時間への配慮	7. 職場適応援助者※の活用
2. 通院・服薬管理など医療上の配慮	8. 相談窓口の拡充
3. 教育、研修の充実	9. 各種助成金の活用
4. 就業環境 (ハード面含む) の改善	10. 外部関係機関と連携支援体制の確立
5. OJT (日常の業務につきながら行う職場内訓練)、トライアル雇用 (短期、試行的な雇用) の拡充	11. 他の従業員の意識啓発
6. 業務内容への配慮	12. その他 ()
	13. 特に整備していない

※別名ジョブコーチ、障がい特性を踏まえた直接的で専門的な支援を行う者のこと。

(6) 過去5年間に、新卒・中途を問わず、若年者（35歳未満）を採用した実績がありますか（○は1つだけ）。

1. 採用した（ 名）	2. 採用していない
----------------------------------	------------

(7) 若年者（35歳未満）の採用に関する現在の御社の状況はいかがですか（○は1つだけ）。

1. ニーズに相応しい人材が採用できている	3. 採用ニーズはあるものの、計画したレベルの人材を確保することが難しい
2. 採用ニーズはあるものの、予定人数（計画値）を確保することが難しい	4. その他（ ）

(8) 御社では今後、どのような人材を採用したいと考えますか（○はいくつでも）。

1. 長期間働いてくれる人材	6. 社会人マナーが身に付いている人材
2. 語学スキルが高い人材	7. その他（ ）
3. 専門的な技術を有する人材	8. 特になし
4. 財務・会計に強い人材	
5. 営業力のある人材	

(9) 御社はワーク・ライフ・バランスが進んでいると思いますか（○は1つだけ）。

※ ワーク・ライフ・バランスとは、仕事と生活の調和。様々な状況に応じて多様な働き方や生き方を選択できること。

1. 進んでいる	3. あまり進んでいない
2. ある程度進んでいる	4. 進んでいない

(9-1) [(9)で「3」か「4」と回答した方に] その理由は何ですか（○はいくつでも）。

1. 平均勤続年数が短い	9. 旧態依然の慣習や企業風土
2. スキル・能力不足	10. 長時間労働の慢性化
3. 女性社員の意識が低い	11. 多様な働き方のメニューを用意していない
4. 男性社員の意識が低い	12. 育児・介護支援制度が不十分である
5. 性別役割分業意識が強い	13. 仕事と育児・介護の両立のための個人的な努力が足りない
6. モデルとなる社員がいない	14. その他（具体的 ）
7. 経営陣の意識が低い	
8. 管理職の意識が低い	

(10) ワーク・ライフ・バランスに取り組む上でどのような課題がありますか（○はいくつでも）。

1. 働き方についての社会の意識変化	7. 多様な働き方メニューの充実
2. 男性正社員の仕事と生活スタイルの変化	8. 託児施設の整備など費用負担
3. 会社同士の競争環境の改善	9. 社会保障制度等の充実
4. 会社の経営者等の意識改革	10. 取組み企業に対する各種支援
5. 会社の労働条件の改善	11. その他（ ）
6. 長時間労働の改善	12. 特に思い当たらない

問5. 資金調達等についておたずねします。

(1) 資金調達の際の調達先は、どのような機関ですか (○はいくつでも)。

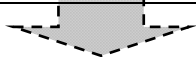
1. 都市銀行	5. ベンチャーキャピタル
2. 地方銀行	6. クラウドファンディング
3. 信金・信組	7. その他 ()
4. 政府系金融機関	8. 特になし

(2) 主な資金調達先との関係は良好ですか (○は1つだけ)。

1. 良好である	2. まあ良好である	3. あまり良好でない	4. 良好でない
----------	------------	-------------	----------

(3) 制度融資や補助金など、公的機関が提供する資金調達の支援制度を活用されたことがありますか (○は1つだけ)。

1. 活用したことがある	2. 活用したことは無い
--------------	--------------



(4) [(3)で「1」と回答した方] その理由は何ですか (○は1つだけ)。

1. 金利が低い	3. 金融機関に勧められた
2. 借入しやすい	4. 特に理由は無い

(5) [(3)で「2」と回答した方] その理由は何ですか (○は1つだけ)。

1. 制度を知らなかった	3. 保証料が高い	5. 特に理由は無い
2. 手続きが煩雑	4. 金融機関に断られた	

問6. 事業活動における課題と方向性等についておたずねします。

(1) 現在、経営上抱えている課題はどのようなことですか(○は5つまで)。

1. 一般従業員の確保	15. 運転資金の確保
2. 特定専門技術を有する人材不足	16. 借入金の返済に苦慮
3. 人材育成に関する組織的制度が無い	17. 投資家との出会いの場不足
4. 総費用に占める人件費割合の上昇	18. 金融機関と十分な交渉ができない
5. 後継者の確保	19. 事業所等を新設・拡張・改築できない
6. 従業員の高齢化	20. 駐車場が確保できない
7. 受注量・取引量・売上高の減少	21. 地価、地代、賃料が高い
8. 競合他社等との競争環境の激化	22. 住宅開発等により事業継続が困難
9. 高度化する顧客対応への十分な対応	23. 大規模開発による周辺環境の変化
10. 顧客ニーズがつかめない	24. 技術・市場動向等に対する情報不足
11. 顧客や取引先に生じた変化の影響	25. 産業支援施策や制度に関する情報不足
12. 為替の影響	26. 困ったときの相談相手不足/方法不明
13. 新規事業のための資金調達	27. その他 ()
14. 原材料高騰による原価率の上昇	28. 特にない

(2) 今後5年程度を展望して重点的に取組みたいと考えていることは何ですか(○は5つまで)。

1. 従業員の確保・育成	16. 取引先企業との協力・連携の推進
2. 経営幹部人材の確保・育成	17. 他企業との協力・連携の推進
3. 専門人材の確保・育成	18. 新製品・新技術の開発
4. 後継者の育成	19. 情報化等推進による業務の合理化等
5. 従業員の雇用環境の整備	20. 規模縮小や業務等のリストラ
6. 施設や設備のリニューアル	21. 品質・接客技術等の向上
7. 事業所等の規模拡大	22. 知的財産対策
8. 事業所等の移転	23. 大学等研究開発機関との連携
9. 販路開拓・拡大	24. 地域貢献や社会貢献
10. グローバル化への対応	25. 現状維持
11. 新分野・新事業への進出	26. 業種転換
12. 既存製品の高付加価値化	27. 廃業・休業
13. 自社ブランドの育成・強化	28. その他 ()
14. 製品・サービスの多様化	29. 特にない
15. 製品・サービスの専門化	

問 7. 個別の事業課題についておたずねします。

(1) 下記の各事業課題について、それぞれ現在の取組経験(1)-1、今後の取組意向(1)-2をお答えください。

	(1)-1 現在の取組経験			(1)-2 今後の取組意向		
	している	していない		高い	普通	高くない
例) 事業課題等	①	2	→	1	②	3
1) ICTを活用した販路開拓	1	2	→	1	2	3
2) ICTを活用した業務改善・改革	1	2	→	1	2	3
3) ICTを活用した宣伝PR	1	2	→	1	2	3
4) 産学連携による研究開発	1	2	→	1	2	3
5) 産学連携による事業化推進	1	2	→	1	2	3
6) 観光関連事業・ビジネスの推進	1	2	→	1	2	3
7) 地域資源を活用した事業・ビジネス展開	1	2	→	1	2	3
8) 地域内の同業種企業による連携	1	2	→	1	2	3
9) 地域内外の異業種企業による連携	1	2	→	1	2	3
10) 若手従業員向け人材育成・能力開発	1	2	→	1	2	3
11) 中堅従業員向け人材育成・能力開発	1	2	→	1	2	3
12) 環境・エネルギー分野の事業推進	1	2	→	1	2	3
13) 事業承継の推進	1	2	→	1	2	3
14) 知的財産の創造・保護・活用	1	2	→	1	2	3
15) 製品等のデザイン力の向上	1	2	→	1	2	3
16) ロボット、IoT、AIの活用	1	2	→	1	2	3

※「IoT」とは、モノのインターネット (Internet of Things) の略語で、様々な「モノ(物)」が相互にインターネットに接続されること(モノがインターネットのように繋がる)の仕組みを、「AI」とは、人工的にコンピュータなどで人間と同様の知能を実現させようという一連の基礎技術を指します。

(2) 『今後の取組意向』が高い事業課題について、どのような取組みを予定していますか。自由にお書きください。

(取組意向の高い事業課題)	(左記「事業課題」に対する取組の具体的な内容)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	

(3) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、御社の売上に影響があると考えていますか (○は各項ひとつ)。

期間	選択肢			
現在から2020年まで (開催までの期間)	1. 増加する	2. 変化しない	3. 減少する	4. わからない
2020年(開催期間中)	1. 増加する	2. 変化しない	3. 減少する	4. わからない
2021年から2023年まで (開催後3年間)	1. 増加する	2. 変化しない	3. 減少する	4. わからない

(4) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、御社ではどのような取り組みをすることを考えていますか (○は3つまで)。

1. 施設・設備の強化	7. 従業員の外国語教育
2. 従業員数の増加	8. 従業員のオリンピック・ボランティア参加支援
3. 販路開拓・拡大	9. その他 ()
4. 海外展開の強化	10. 特に何もしない
5. 新分野・新事業への進出	
6. 新製品・新技術の開発	

(5) 今後、区等に対してどのような支援を望みますか (○は3つまで)。

1. 人材育成支援	10. IT関連の支援
2. 雇用促進	11. 事業スペース対策
3. 大学や行政等との交流・連携支援	12. 宣伝PR支援
4. 技術・製品開発支援	13. ワーク・ライフ・バランス推進支援
5. 市場開拓・マーケティング支援	14. 企業誘致の促進
6. 融資等資金対策	15. 海外展開の支援
7. 経営相談	16. その他 ()
8. 創業支援	17. 特にない
9. 従業員の福利厚生支援	

(6) 現在、区や東京都などでは企業・事業者向けセミナーの実施や経営に関する補助等、様々な施策を講じています。これらの施策について、現在どのような媒体を通じて情報を取得していますか (○はいくつでも)。

1. あだち広報	9. 足立区の産業支援ハンドブック
2. 公社ニュースときめき	10. 足立区の訪問相談員(マッチングクリエイター)
3. 足立区公式ホームページ	11. 知り合いからの口コミ
4. 足立区公式ツイッターやフェイスブック	12. 企業間のSNS
5. 都や国のホームページ	13. その他 ()
6. 公的機関のメールマガジン	14. 特にない
7. 金融機関からの案内	
8. チラシ、ポスターなど	

(7) 今後、区が実施する各種施策について、どのような媒体による情報発信を希望しますか (○は3つまで)。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. あだち広報 | 7. 足立区の産業支援ハンドブック |
| 2. 公社ニュースときめき | 8. 郵送によるダイレクトメール |
| 3. 足立区公式ホームページ | 9. 季刊の産業情報誌 |
| 4. 足立区公式ツイッターやフェイスブック | 10. その他 () |
| 5. 区が発行するメールマガジン | 11. 特にない |
| 6. スマートフォンによる産業情報アプリ | |

問8. 足立区の産業施策等に対するご意見をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

魅力的な足立区の産業・まちづくりに向けた意識調査

調査ご協力のお願い

- 本調査は、足立区が実施するアンケート調査です。
- 本調査の目的は、区民の皆様の日ごろの消費行動や生活行動、街なか観光などの実態・課題等を分析・研究し、今後の区の産業施策に活かしていくことです。この調査結果をはじめ、事業者や来街者の実態・課題等とあわせ、平成29年度に「足立区地域経済活性化基本計画」を策定いたします。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。
- なお、本調査の対象は住民基本台帳から機械処理による無作為抽出で選定しております。お答えいただいた内容は統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、安心してご回答ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて
○月○日（○）までにお近くの郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

平成29年○月

足立区

ご記入にあたってのお願い

- 1 あて名のご本人がご記入ください。
- 2 回答は、あてはまる番号を選び、その番号を○印で囲んでください。
- 3 「1つだけ」「3つまで」など回答が限られている質問では、あなたがもっとも良くあてはまるとお考えになる回答を指定の数以内で選び、○印をつけてください。
- 4 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが（ ）内に、なるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 5 すべてのご記入が終わりましたら、記入もれや間違いがないか、ご面倒でももう一度お確かめください。

お問い合わせ先

足立区産業政策課 経済活性化計画調整担当

(平日 午前9:00～午後5:00)

TEL : 03-3880-5464 FAX : 03-3880-5605



自宅周辺の商店街等についてお伺いします

問1 あなたは自宅周辺の商店街をどのくらい利用されますか（○印は1つ）。

- 1 毎日利用している
- 2 週に2～3回程度
- 3 週に1回程度
- 4 月に2～3回程度

- 5 月に1回程度
- 6 年に数回
- 7 ほとんど利用しない

(4)へ移動

(1) 商店街で買物・飲食等をする時間は何時ころが多いですか（○印は1つ）。

- 1 午前中
- 2 正午～午後2時
- 3 午後2時～午後5時
- 4 午後5時～午後7時
- 5 午後7時～午後10時
- 6 午後10時以降

(2) 商店街を利用する目的をお聞かせください（○印はいくつでも）。

- 1 食料品を購入
- 2 日用雑貨等を購入
- 3 その他の高価品の購入
- 4 飲食
- 5 サービスを受ける（美容室、クリーニング、スポーツジム等）
- 6 病院や診療所等への通院
- 7 イベントへの参加
- 8 散歩・くつろぎ
- 9 近所の人や友人等との会話
- 10 店員との会話
- 11 子どもを遊ばせる
- 12 その他（ ）
- 13 特に目的はない

(3) 商店街に関して不便を感じる点、ご不満に思う点がありますか（○印は3つまで）。

- 1 品揃えが少ない
- 2 値段が高い
- 3 気兼ねしてしまう
- 4 店が清潔でない
- 5 配達をしない
- 6 営業時間が短い
- 7 品質・鮮度が良くない
- 8 駐輪・駐車場が少ない・狭い
- 9 接客態度が良くない
- 10 家から遠い
- 11 催物・特売などが少ない
- 12 休憩場所がない
- 13 その他（ ）
- 14 特に不便な点や不満はない

(4) [問1で5. 6. 7のいずれかを回答された方のみお答えください]

商店街を利用しない理由をお聞かせください (○印は3つまで)。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 全体的に品揃えが少ないから | 8 サービスが全体的に良くないから |
| 2 値段が高い店が多いから | 9 駐輪・駐車場が少ないから |
| 3 何となく気兼ねしてしまう | 10 家から遠いから |
| 4 欲しい商品売る店がないから | 11 通信販売で間に合っているから |
| 5 店が清潔でないから | 12 その他 () |
| 6 営業時間が短いから | 13 特に理由はない |
| 7 売出し、イベントに魅力がないから | |

問2 あなたがお住まいの地域の商店街をはじめとして地域の商業が活性化していくために必要と思うことは、次のうちどれですか (○印は3つまで)。

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| 1 不足業種を補う | 7 歩道の拡幅など道路の整備 (バリアフリー化等) をする |
| 2 空き店舗の解消を図る | 8 高齢者や子ども、障がい者向け等の施設整備する |
| 3 核になる店舗 (大型店等) を誘致する | 9 娯楽・文化スポーツ施設等の整備をする |
| 4 商業地域の景観を整備し、商店街のイメージを高める | 10 公園、史跡などの地域資源の活用促進 |
| 5 地域の結束力を強め、イベント等の活動を活発にする | 11 その他 () |
| 6 駐車・駐輪場を整備する | 12 特にない |

問3 あなたがお住まいの地域の商店街にはどのような商品やサービス等のお店があったらさらに良い場所になると思いますか (○印は5つまで)。

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 高級ブランドショップやアパレルショップ | 16 雰囲気の良い喫茶店 |
| 2 安くて比較的良い服を提供するお店 | 17 こだわりのケーキ、パンなどを提供するお店 |
| 3 様々なテナントが集まったショッピングモール | 18 贈答品用の洋菓子・和菓子を提供するお店 |
| 4 若者向けの雑貨、アクセサリ等のお店 | 19 映画館、劇場、ライブハウス |
| 5 高齢者向けの衣料や身の回り品のお店 | 20 ゲームセンター、カラオケ等の娯楽施設 |
| 6 子ども向けの衣料や商品を提供するお店 | 21 エステ、フィットネスクラブ |
| 7 新鮮な食材、身の回り品等を提供するスーパー | 22 理容店、美容院 |
| 8 手軽に食料品などが揃うコンビニ | 23 マッサージ、カイロプラクティック |
| 9 生鮮三品 (鮮魚、野菜、精肉) を販売するお店 | 24 英会話、ダンスなどのカルチャースクール |
| 10 品揃えの豊富な医薬品・化粧品店 | 25 歯科、耳鼻科、内科などのクリニック |
| 11 センスがよく品揃えの豊富な日用雑貨店 | 26 クリーニング |
| 12 品揃えが充実している書籍・文具店 | 27 託児サービス、保育サービス |
| 13 CD・DVD 販売やレンタル店 | 28 その他 () |
| 14 フレンチやイタリアンなどのレストラン | 29 特にない |
| 15 こだわりの食材を使った料理店や居酒屋 | |

問4 区内にあるお店であなたが好きなお店と、区外の友人等に自慢したいと思えるお店を教えてください。またその理由もお書きください。

好きなお店	(店名)	(場所)
好きな理由		
自慢したい店	(店名)	(場所)
自慢したい理由		

問5 あなたがお住まいの地域に対して、現在どの程度満足されていますか（○印は1つ）。

1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない
-----------	-------------	---------------	------------

問6 将来、あなたがお住まいの地域はどのような街になって欲しいですか（○印は3つまで）。

1 魅力的な店が多く集まっている街	7 安全性の高い街
2 イベントなどが盛んで多くの人が集う街	8 落ち着いた静かで生活環境の良い街
3 街並みや景観が整備されている街	9 バス、鉄道など道路・交通環境の良い街
4 観光地化が進み来街者が多い街	10 行政機関や銀行、事務所などが集積する街
5 公園や文化施設などの都市施設が充実した街	11 その他（ ）
6 高齢者や子ども、障がい者などに優しい街	12 特に希望はない

区内での街なか観光などについてお伺いします

問7 あなたは足立区のまちについてもっと知りたい(興味がある)と思いますか(○印は1つ)。

- | | | |
|----------|----------------|-------------|
| 1 知りたい | 3 どちらともいえない | 5 知りたいと思わない |
| 2 まあ知りたい | 4 あまり知りたいと思わない | |

問7_1 [問7で1、2のいずれかを回答された方のみお答えください]

区内で知りたい(興味がある)ことは何ですか(○印はいくつでも)。

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1 北千住駅周辺のお店や開催イベント、祭り | 8 東京芸術センター、シアター1010 |
| 2 西新井駅周辺(関三通り含む)のお店や開催イベント、祭り | 9 ギャラクシティ、生物園 |
| 3 竹ノ塚駅周辺のお店や開催イベント等 | 10 郷土博物館、桜花亭 |
| 4 綾瀬駅周辺のお店や開催イベント等 | 11 伝統産業、区内のものづくり |
| 5 荒川、隅田川などの水辺 | 12 食文化 |
| 6 都立舎人公園、都市農業公園をはじめとした公園 | 13 ゆかりの人物 |
| 7 西新井大師をはじめとした寺社仏閣 | 14 その他() |
| | 15 特にない |

問8 あなたは、区内で開催される祭りやイベントに参加したことはありますか(○印は1つ)。

- | | | | |
|------------|-------------|--------------|-------------|
| 1 よく参加している | 2 たまに参加している | 3 あまり参加していない | 4 ほとんど参加しない |
|------------|-------------|--------------|-------------|

問8_1 [問8で1、2のいずれかを回答された方のみお答えください]

参加した祭りやイベントの情報は何で知りましたか(○印はいくつでも)。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 あだち区報 | 7 新聞・雑誌 |
| 2 公社ニュースときめき | 8 地下鉄などで配布される地域情報誌 |
| 3 チラシ・ポスター | 9 ビュー坊テレビ、区の掲示板 |
| 4 区のホームページ | 10 町会・自治会の回覧板・掲示板 |
| 5 足立区観光交流協会のホームページ | 11 口コミ |
| 6 テレビ(ケーブルテレビ含む) | 12 その他() |

問9 あなたがお住まいの地域が賑わうために活用できると思われるものは何だと思いますか。そう思うもの全てに○をつけてください(○印はいくつでも)。

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| 1 商店街 | 6 スポーツ施設 | 11 住宅街、まちなみ景観 |
| 2 川、公園等の水や緑 | 7 大学・高校等の教育施設 | 12 生活スタイル・文化 |
| 3 駅 | 8 歴史や史跡、寺社仏閣 | 13 その他() |
| 4 地域の特色ある産業 | 9 足立区出身の有名人 | 14 特にない |
| 5 地域に立地する企業 | 10 祭り、イベントなど | |

日ごろのお買物についてお伺いします

問 10 次のそれぞれの商品について、①日頃利用する場所（○印は主な場所2ヶ所まで）、
②利用する理由（○印は主なもの3つまで）をご記入下さい。

	①日頃利用する場所(主な場所2ヶ所まで)												②利用する理由(主なもの3つまで)																		
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
	自宅周辺の一般商店(小規模商店)	自宅周辺のスーパー・ドラッグストア・ファミレス	自宅周辺のスーパー・ドラッグストア・ファミレス	自宅周辺のコンビニエンスストア	北千住駅周辺の大型商業施設等	西新井駅周辺の商店街など商業地	北千住駅周辺の商店街など商業地	区内主要駅周辺の商店街など商業地	上野・東京・銀座周辺の商業施設	6〜9以外のショッピングセンター等	通信販売(カタログ・電話・web・御用聞き)等	その他	品揃えが豊富	価格が安い	品質・鮮度が良い	欲しいものがある	気軽に入りやすい	なじみの店	一カ所で全てが揃う	店が清潔で新しい	店のセンスが良い	休憩場所がある	営業時間が長い	駐輪場・駐車場がある	接客態度が良い	家から近い	通勤・通学途中にある	催物・特売などが多い	ポイントなどを発行している	その他	
記入例	○A	B	C	D	○E	F	G	H	I	J	K	L	○A	B	C	D	○E	F	G	H	I	J	K	○K	L	M	N	O	P	Q	R
青果・精肉・鮮魚	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
弁当・惣菜	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
酒類・飲料	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
日用雑貨	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
普段着・寝具	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
高級衣料	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
医薬品	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
化粧品	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
趣味・本・スポーツ用品	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
家電・家具等	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
カバン・靴	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
理・美容	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
クリーニング	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
外食・飲食	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
贈答品	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	

現在の仕事や起業に関する意識などについてお伺いします

問 11 あなたの職業は（○印は1つ）。

- | | | |
|---------------|--------|-------------|
| 1 会社員・公務員 | 4 会社役員 | 7 パート・アルバイト |
| 2 自営業 | 5 学生 | 8 その他 |
| 3 主婦(夫)・家事手伝い | 6 無職 | () |

問 11_1 [問 11 で 1. 4. 7 のいずれかを回答された方のみお答えください]
現在の就職先で働くことを決めた理由は何ですか（○印はいくつでも）。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 賃金が良いから | 8 企業のブランドイメージが良いから |
| 2 技術や知識が活かせるから | 9 仕事と育児や介護、趣味等が両立できるから |
| 3 自宅から近いから | 10 家族や知人等に勧められたから |
| 4 通勤に便利だから | 11 就きたい職業・なりたい職業だったから |
| 5 転勤がないから | 12 その他 () |
| 6 長く働くことができるから | 13 特に理由はない |
| 7 経営方針や経営者に共感したから | |

問 12 あなたは将来、区内で働きたいと思いませんか（○印は1つ）。

- 1 既に働いている 2 働きたい 3 どちらともいえない 4 働きたいと思わない

問 13 あなたは将来起業(自営業の方は新分野へ進出)をする意向はありますか(○印は1つ)。

- | | | |
|-----------|-------------|-----------------|
| 1 是非してみたい | 3 どちらともいえない | 4 あまりしたいとは思わない |
| 2 まあしてみたい | | 5 全然してみたいとは思わない |

問 13-1 あなたがそう思う理由は何ですか
（○印はいくつでも）。

- | |
|--------------------|
| 1 自分の知識や経験を活かしたいから |
| 2 新技術、プランなどを試したいから |
| 3 能力を高めたいから |
| 4 高収入を得たいから |
| 5 別の収入を得たいから |
| 6 チャレンジすることが好きだから |
| 7 今の会社・仕事が嫌だから |
| 8 会社で働くことが好きではないから |
| 9 時間が自由に使えるから |
| 10 社会に役立ちたいから |
| 11 その他 () |
| 12 特に理由はない |

問 13-2 あなたがそう思わない理由は何で
すか（○印はいくつでも）。

- | |
|---------------------|
| 1 現在の仕事に満足しているから |
| 2 特に活かしたい知識や経験がないから |
| 3 能力が高まるとは思えないから |
| 4 高収入を得られるとは思えないから |
| 5 起業のやり方が分からないから |
| 6 資金がないから |
| 7 場所がないから |
| 8 チャレンジする気持ちはないから |
| 9 一緒にやる仲間がないから |
| 10 時間が自由に使えるようにないから |
| 11 その他 () |
| 12 特に理由はない |

日ごろの地域とのかかわりと満足度についてお伺いします

問14 あなたは、この1年間で、地域の団体やサークルの活動に参加したことがありますか。次の中であてはまるものに○をつけてください。(○印はいくつでも)

1 地域学習センター	5 環境美化・リサイクル団体	9 子育てのサークル・団体
2 町会、自治会	6 PTA	10 青少年育成の団体
3 交通安全・防犯などの団体	7 スポーツのサークル・団体	11 国際交流のサークル・団体
4 福祉・ボランティア団体	8 学習・文化のサークル・団体	12 その他()
		13 特になし

問15 以下のA・Bの意見について、あなたはどちらの意見に近いお考えをお持ちですか。あてはまるところに○をつけてください(○印はそれぞれ1つずつ)。

《Aの意見》	Aの意見に近い Aの意見に近い どちらかという どっちもいえない	Bの意見に近い Bの意見に近い どちらかという どっちもいえない	《Bの意見》
お住まいの地域のことに関心をもったり、活動にも参加したい	1 2 3 4 5 	1 2 3 4 5 	お住まいの地域のことに関心をもっている人達を中心になって考えればよい
まちの活性化に関心をもったり、知識や経験等が活かされるなら無報酬でも協力したい	1 2 3 4 5 	1 2 3 4 5 	まちの活性化に関心もなく、ゆとりもないので協力するつもりはない
自分たちの生活を向上させるようなサービスについて、一緒にやる仲間がいれば収益は少なくても取り組んでみたい	1 2 3 4 5 	1 2 3 4 5 	自分たちの生活を向上させるようなサービスについては、行政や企業が提供するのを待ちたい

問16 あなたは、本来の仕事、学業とは別に次のような活動に関心がありますか。また、誘われれば参加してもよいと思われる活動はありますか(○印は縦の列毎にいくつでも)。

	(1) 関心のある活動	(2) 参加してもよい活動
環境保全に関する活動(環境美化活動、リサイクル活動など)	1	1
健康・福祉に関する活動(老人ホーム等福祉施設でのボランティアなど)	2	2
スポーツ・文化に関する活動(学校でのクラブ活動における指導など)	3	3
学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動(料理、英語、書道など)	4	4
青少年育成に関する活動	5	5
地域の子育てに関する活動	6	6
交通安全に関する活動	7	7
地域のイベントや祭りへの参加	8	8
自主防災活動や災害援助活動	9	9

足立区の産業、日々の生活についてお伺いします

問17 足立区の産業についてのイメージと、これからの区の産業や都市の魅力アップにとっての重要性をお答えください(○印は項目ごとに、(1)と(2)にそれぞれ1つずつ)。

内容等	(1)イメージは？					→	(2)重要性は？		
	そう思う	まあそう思う	思わない	あまりそう	そう思わない		重要である	どちらともいえない	重要でない
例) 項目名等	1	②	3	4	→	①	2	3	
魅力のあるお店が多く立地している	1	2	3	4	→	1	2	3	
日々の暮らしを支える商業・サービスの環境が充実している	1	2	3	4	→	1	2	3	
集客力のある大規模商業施設が多く立地している	1	2	3	4	→	1	2	3	
商店街等によるイベントも多く活気がある	1	2	3	4	→	1	2	3	
新たな事業やサービスが多く創出されている	1	2	3	4	→	1	2	3	
多くの事業所が立地している	1	2	3	4	→	1	2	3	
区内には元気にいきいきと働いているヒトが多い	1	2	3	4	→	1	2	3	
区民の自主的な活動・サークルや取組みが盛ん	1	2	3	4	→	1	2	3	
区内には工場等もあり、ものづくりが行われている	1	2	3	4	→	1	2	3	
観光地として魅力が高い	1	2	3	4	→	1	2	3	
様々な情報手段を通じて足立区産業の情報が入手できる	1	2	3	4	→	1	2	3	
区内には公園、緑地が多く憩いやイベント等の場になっている	1	2	3	4	→	1	2	3	

問18 あなたが日頃の生活の中で特に必要に感じていることや困っていることは何ですか(○印は5つまで)。

1 身近な緑とのふれ合いの機会	17 介護支援などを受けられるサービス・施設
2 清潔な自宅周辺の環境づくり	18 介護に関する悩みや不安を相談できる所
3 ゴミの分別収集、リサイクル	19 法律的な疑問や不安を相談できる所
4 スポーツを行う場や機会	20 税金などの疑問や不安を相談できる所
5 学習・文化活動を行える場や機会	21 家族の健康や食品の安全など生活上の疑問や不安を相談できる所
6 芸術、文化等にふれられる場や機会	22 毎日の家事のわずらわしさ
7 食品や日用品などの買物環境	23 安心して利用できる医療機関
8 愛着の持てる魅力的なイベント、祭りなど	24 どこかに行きたいときの移動手段
9 魅力ある集客施設や場所	25 現在住んでいる住まいの安全性
10 居心地の良い場所	26 女性も働きやすい、活動しやすい環境
11 多様な就労の場	27 治安のよい生活環境
12 高齢者や障がい者の働く場や働きやすい環境	28 防災体制の整った生活環境
13 困ったときなどに助けてくれる友人等	29 その他 ()
14 青少年をすこやかに育む環境	30 特にない
15 子どもを安心して預けられる保育所などの施設	
16 育児に関する悩みや不安を相談できる所	

あなたご自身についてお伺いします

問19 あなたの性別はどちらですか（○印は1つ）。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問20 あなたの年代はどれにあたりますか（○印は1つ）。

- | | | | |
|---------|--------|--------|----------|
| 1 20歳未満 | 3 30歳代 | 5 50歳代 | 7 70歳代以上 |
| 2 20歳代 | 4 40歳代 | 6 60歳代 | |

問21 あなたが現在のところにお住まいになってから何年になりますか（○印は1つ）。

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 1年未満 | 3 3年以上5年未満 | 5 10年以上20年未満 |
| 2 1年以上3年未満 | 4 5年以上10年未満 | 6 20年以上 |

問22 あなたのお住まいの形態はどれにあたりますか（○印は1つ）。

- | | | |
|--------------|-------------------|----------|
| 1 持ち家（一戸建） | 3 借家（一戸建） | 5 社宅・寮 |
| 2 持ち家（マンション） | 4 借家（アパート・マンション等） | 6 その他（ ） |

問23 あなたが現在一緒にお住まいのご家族の構成はどれにあたりますか（○印は1つ）。

- | | | |
|----------------|-------------------|----------|
| 1 一人暮らし | 3 親と子ども（二世世代家族） | 5 その他（ ） |
| 2 夫婦のみ（一世世代家族） | 4 親と子どもと孫（三世世代家族） | |

問24 あなたの主な通勤・通学先はどちらですか（○印は1つ）。

- | | | | |
|------------|---------------|------------|-------------|
| 1 自宅（自営など） | 3 上野・秋葉原方面 | 5 1～4以外の都内 | 7 その他（ ） |
| 2 足立区内 | 4 東京・神田・有楽町方面 | 6 埼玉県・千葉県 | 8 通勤・通学先はない |

問25 あなたのお住まいはどこですか（「町名」及び「丁目」を□にお書きください）。

例）「中央本町1丁目」の場合 □に「中央本町」と「1」と記入

（町名）

（丁目）

問26 あなたは現在の生活にどの程度満足されていますか（○印は1つ）。

- | | | | |
|-----------|-------------|---------------|------------|
| 1. 満足している | 2. まあ満足している | 3. あまり満足していない | 4. 満足していない |
|-----------|-------------|---------------|------------|

問27 足立区の産業の活性化やまちづくりなどについて、ご意見・ご提案などをご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。お手数ですが、ご記入もれがないかももう一度ご確認ください。

平成28年度 第2回 足立区経済活性化会議

【検討事項】

足立区経済活性化会議 資料

平成29年3月15日

件名	次期 足立区地域経済活性化基本計画における活性化策について
所管部課名	産業経済部 産業政策課
内 容	<p>現行の足立区地域経済活性化基本計画はリーマンショックによる未曾有の経済危機や2つの新線開通、千住地域への大学集積といった社会経済情勢を背景に、経営基盤の安定や就労支援等、区内経済を下支えしつつ、新たな活路を見出していく計画として策定された。</p> <p>しかし、足立区を取り巻く環境は大きく変化しており、平成29年2月の月例経済報告では経済の基調判断を「景気は、一部に改善の遅れも見られるが、緩やかな回復基調が続いている」としている。</p> <p>都内の有効求人倍率は2倍を超え、人手不足が深刻化している業種も出てきている。</p> <p>次期 足立区地域経済活性化基本計画は、こうした状況を踏まえつつ、今後の急激な人口構造の変化やAI、IoTといった新たな産業の動向等を見据えて、区内経済の飛躍的な発展を目指していく。</p> <p>については、区内経済活性化のために重視すべきテーマ分野や考え方等について、経済活性化会議において検討を行う。</p> <p>1 資料</p> <p>① 「足立区地域経済活性化基本計画」改訂に向けた検討資料 (資料7)</p> <p>② 足立区の現況に関する参考資料 (資料8)</p>
備 考	

【1】今日の日本を取り巻く地域社会の状況と市民生活の変化

- 地方都市の人口減少、少子・高齢化のさらなる進展
- 東京五輪・パラリンピックに向けた取り組み、インバウンド観光客の増加
- ロボット、IoT、AI、ビッグデータ等の新たな情報産業の登場
- マイナス金利政策等のデフレ経済への対応
- 安定しない経済環境
- テロとの闘いと不安定な国際情勢、海外で進むファースト主義
- 消費社会の成熟化の進展
- 家族形態・ライフスタイルの多様化
- コミュニケーション手段の多様化
- インターネット購入の拡大
- 大震災後における防災ニーズの高まり
- 防犯に対する安心ニーズの高まり 他



【2】今後想定される日本国内の地域課題

- 超高齢社会の進展と豊かな生き方の模索
- 交流人口（観光や通勤等で外部から訪れる人口）拡大と地域資源の活用
- 地域での安全・安心・快適ニーズのさらなる拡大と深化
- ICTや情報の利活用等、新たな産業の創造と拡大
- 都市間競争の激化、地方での消滅都市の出現
- 経済・社会のグローバル化への対応 等

【3】足立区の現況

- 家族構成**：世帯数は329,506(H28)。平成25年から28年にかけて12,505世帯増加。特に1人暮らし世帯は12,154世帯増加。
- 所得**：平成26年の区平均所得は約330万7千円。全国平均の約327万4千円をわずかに上回っている。
- 町会・自治会**：町会・自治会の加入率は減少傾向にある。加入率は、平成28年で54.80%となっている。
- 行動**：区内から区外への通勤者が、区外から区内への通勤者を上回っている。昼間人口は増加傾向にあり、日中、足立区内に
いる人口は60万人を超えている。(H22)
- 子育て**：就学前人口は33,128人、保育需要数は12,666人で待機児童数は306人。(H28)
- 生活・居住**：「区に愛着を持っている」居住者は75.4%、「誇りを持っている」51.4%であり、年々増加する傾向にある。(H28)
- 安全・安心**：体感治安を「悪く」感じる住民が49.2%から27.9%へ大幅に減少した。(H23→H27)
- 消費生活**：平成27年度に消費者センターが対応した消費相談件数は4,571件。相談内容は複雑化・多様化している。

- 主産業**：区内には約25,000の事業所があり、卸売業・小売業が23.9%、製造業が13.2%、宿泊業・飲食サービス業が12%と
上位3業種でおよそ半数を占めている。従業者数は約23万人で、卸売業・小売業の約49,000人に次いで、医療・福祉
に従事する人の割合が高く約36,000人となっており、平成21年から平成26年の間に約10,000人増加した。
- 商業力**：小売吸引力は約0.55と1を割り込んでおり、卸売業・小売業では事業所・従業者数が大幅減。
- 商店街**：区内には合計83の商店街数がある。
- 工業**：建設業及び製造業ともに事業所数・従業者数は減少傾向で製造品出荷額等も減少している。
- サービス業**：医療・福祉の事業所数及び従業者数は大幅に増加している。教育・学習支援業や複合サービス事業も拡大傾向。
- 農業**：農家数・農地面積はともに減少傾向にあるが、区民農園の応募倍率は高く人気を博している。
- 観光**：西新井大師をはじめとする神社仏閣や足立、北足立市場などのスポット。また、花火など5大イベントやまち歩きを開催。
- 雇用・労働**：平成28年の東京都の有効求人倍率(月平均)は2.01で、全国の有効求人倍率(月平均)1.36を上回っている。

- 人口**：約68万人。将来人口推計(中位推計)では少子高齢化が進み、平成32年の68.3万人をピークに減少に転じるとされている。
- 交通**：つくばエクスプレスや日暮里・舎人ライナーの開業、コミュニティバスの路線増設等により交通空白地域が大幅に減少。
- 地域**：千住エリアでは東京電機大学など5大学が集積、花畑エリアでは文教大学が開設予定(平成33年4月)、江北エリアでは
東京女子医大東医療センター誘致に着手、竹の塚エリアでは鉄道高架化の工事が進行中。
- 滞在人口率(※)**：平日で1.61倍、休日で1.57倍であり、平日の方が区外からの流入人口が多い。平日、休日ともに葛飾区、草加市、
川口市、荒川区、北区からの来街者が上位5位を占める。 ※滞在人口(2時間以上滞留者)÷自治体の人口
- 土地利用**：区面積は53.25km²、約53.8%が宅地、20.9%が道路・鉄道としての利用がなされており、宅地面積が増加傾向。
- 産業集積・雇用力**：道路旅客運送業、なめし革・同製品・毛皮製造業などが集積、飲食店、医療業などは雇用力が高い。
- 自然資源**：区全体の緑被率は17.1%、町丁目別で見ると特に高い地域は舎人公園がある古千谷2丁目の86%。
- 地域資源**：豊かな自然環境、平坦な地形、都心に近い立地と都心への交通利便性、区内の5大学 等。

【4】具体的な検討テーマ

①区民ニーズやライフスタイルの
多様化に応じて必要なことは？

例：消費者ニーズに対応した商店やものづくり等、
働き方改革、コミュニティビジネス…

②高齢人口増加、子育て課題等
に対して必要なことは？

例：高齢者や女性の多様な働き方、働く環境の
整備、ワーク・ライフ・バランス…

③安全・安心な生活環境づくりに
必要なことは？

例：消費者被害の防止、賢い選択ができる消費者
の育成、安全・安心なまちづくり…

④区内産業の特性、強みは？

⑤発展性のある産業や取組みは？

例：AIやIoT、海外展開、クラウドファンディング…

⑥重点を置くべき内容は？

例：創業支援、事業承継、企業間交流、オフィス不足
解消…

⑦区の魅力や強み、地域資源は？

⑧区の魅力や資源を活用した観光
のあり方は？

例：インバウンド、宿泊施設、特産品…

産業、観光の活性化のために重視すべきテーマ分野、考え方、切り口は？

社会環境の変化

区民生活について

区内産業について

足立区のまちについて

「足立区地域経済活性化基本計画」策定に向けた検討資料

【3】足立区の現況 に関する補足資料

「足立区地域経済活性化基本計画」策定に向けた検討資料の
【3】足立区の現況 に記載している内容の基礎データ等を掲載
しております。
補足資料としてご覧ください。

区民生活について

■ 家族構成

年	人口総数	世帯数	
		総数	1人
平成 23 年	667,891	304,148	127,259
24 年	668,730	306,637	129,273
25 年	669,143	317,001	133,470
26 年	670,385	319,486	136,028
27 年	674,111	324,120	140,437
28 年	678,623	329,506	145,624

資料：住民基本台帳（各年 1 月 1 日現在）

住民基本台帳＋外国人登録法による登録者数。

※外国人登録制度の廃止に伴い、平成 25 年以降は外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となっている。

■ 平均所得

平均所得は課税対象所得合計を納税義務者数（所得割）で除した数値。
平成 22 年から平成 26 年の推移は以下のとおり。

	足立区の平均所得	全国の平均所得
平成 22 年	323 万 5,052 円	320 万 9,482 円
平成 23 年	323 万 5,509 円	320 万 8,633 円
平成 24 年	322 万 9,134 円	320 万 9,763 円
平成 25 年	324 万 1,823 円	320 万 7,005 円
平成 26 年	330 万 7,146 円	327 万 4,321 円

資料：総務省統計局 「統計で見る市区町村のすがた」

■ 町会・自治会

世帯数と町会・自治会加入率

	世帯数	加入世帯数	加入率 (%)
平成 24 年度	322,440	184,201	57.13
平成 25 年度	318,045	183,141	57.58
平成 26 年度	321,200	183,214	57.04
平成 27 年度	326,132	182,688	56.02
平成 28 年度	331,740	181,797	54.80

資料：数字で見る足立 平成 28 年

■行動

昼夜間人口（各年10月1日現在）

年 (平成)	夜間人口	昼間人口	流入人口			流出人口		
			総数	通勤	通学	総数	通勤	通学
12年	616,064	535,321	93,291	89,293	3,998	174,034	152,005	22,029
17年	622,500	539,309	91,666	87,847	3,819	174,857	153,863	20,994
22年	683,426	608,632	84,303	80,448	3,855	159,096	139,712	19,384

資料：国勢調査

■子育て

	就学前人口	保育需要数	保育需要率	待機児童数
平成26年	33,406	12,162	36.4	330
平成27年	33,329	12,339	37.0	322
平成28年	33,128	12,666	38.2	306

資料：足立区待機児童解消アクション・プラン（平成28年度改訂版）

■生活・居住

	「足立区に愛着を持っている」と回答した区民の割合	「足立区に誇りを持っている」と回答した区民の割合
平成24年	71.1%	40.0%
平成25年	73.7%	45.2%
平成26年	76.5%	49.4%
平成27年	74.6%	48.8%
平成28年	75.4%	51.4%

資料：足立区政に関する世論調査（平成24年度から平成27年度）

足立区政に関する世論調査（平成28年度速報値）

■安全・安心

居住地の体感治安に対する調査結果。

	良い	悪い
平成 23 年	39.9%	49.2%
平成 24 年	41.0%	43.5%
平成 25 年	46.0%	37.2%
平成 26 年	48.2%	31.8%
平成 27 年	51.5%	27.9%

資料：足立区政に関する世論調査（平成 23 年度から平成 27 年度）

■消費生活

近年ではインターネットやスマートフォン等に関連する相談内容の増加や、様々な情報が氾濫する中での相談内容の複雑化・困難化が特徴となっています。また、60 歳以上の方からの相談が多く、一度の被害額も増加傾向にあります。

足立区消費者センターが受け付けた消費生活相談件数と解決件数の推移

	相談受付件数	相談解決件数
平成 23 年	4,358	4,286
平成 24 年	4,046	3,788
平成 25 年	4,383	4,182
平成 26 年	4,709	4,426
平成 27 年	4,571	4,341

資料：足立区消費者センター

区内産業について

■主産業

足立区の事業所数、従業者数の推移

事業所数、従業者数ともに減少傾向が見られます。

	事業所数			従業者数		
	H21	H26	増減率	H21	H26	増減率
A～R 全産業 (S 公務を除く)	28,885	25,830	▲10.6%	236,282	231,065	▲2.2%
A 農業，林業	11	12	9.1%	109	187	71.6%
B 漁業	-	-	-	-	-	-
C 鉱業，採石業，砂利採取業	-	-	-	-	-	-
D 建設業	3,062	2,696	▲12.0%	22,794	19,266	▲15.5%
E 製造業	4,290	3,406	▲20.6%	30,797	24,603	▲20.1%
F 電気・ガス・熱供給・水道業	12	11	▲8.3%	610	415	▲32.0%
G 情報通信業	173	149	▲13.9%	1,072	1,021	▲4.8%
H 運輸業，郵便業	2,054	1,493	▲27.3%	28,959	24,323	▲16.0%
I 卸売業，小売業	6,981	6,172	▲11.6%	51,391	48,822	▲5.0%
J 金融業，保険業	332	286	▲13.9%	4,351	4,238	▲2.6%
K 不動産業，物品賃貸業	2,109	2,077	▲1.5%	7,728	7,705	▲0.3%
L 学術研究，専門・技術サービス業	755	676	▲10.5%	4,081	4,040	▲1.0%
M 宿泊業，飲食サービス業	3,408	3,084	▲9.5%	22,368	23,844	6.6%
N 生活関連サービス業，娯楽業	2,159	1,978	▲8.4%	9,932	9,149	▲7.9%
O 教育，学習支援業	658	628	▲4.6%	8,768	10,410	18.7%
P 医療，福祉	1,541	1,845	19.7%	26,386	36,401	38.0%
Q 複合サービス事業	80	79	▲1.3%	777	1,751	125.4%
R サービス業（他に分類されないもの）	1,260	1,238	▲1.7%	16,159	14,890	▲7.9%

資料：経済センサス基礎調査（平成21年度、平成26年度）

■商業力

卸売業、小売業における事業所数、従業者数の推移

	事業所数			従業者数		
	H21	H26	増減率	H21	H26	増減率
I 卸売業，小売業	6,981	6,172	▲11.6%	51,391	48,822	▲5.0%
50 各種商品卸売業	2	8	300.0%	52	63	21.2%
51 繊維・衣服等卸売業	159	138	▲13.2%	1,208	851	▲29.6%
52 飲食料品卸売業	432	405	▲6.3%	5,140	4,318	▲16.0%
53 建築材料，鉱物・金属材料等卸売業	510	503	▲1.4%	3,552	3,824	7.7%
54 機械器具卸売業	455	392	▲13.8%	3,890	3,313	▲14.8%
55 その他の卸売業	549	497	▲9.5%	3,773	3,542	▲6.1%
56 各種商品小売業	22	29	31.8%	2,390	2,133	▲10.8%
57 織物・衣服・身の回り品小売業	602	570	▲5.3%	2,508	2,752	9.7%
58 飲食料品小売業	1,701	1,418	▲16.6%	14,411	14,575	1.1%
59 機械器具小売業	686	561	▲18.2%	3,476	3,342	▲3.9%
60 その他の小売業	1,801	1,492	▲17.2%	10,568	8,688	▲17.8%
61 無店舗小売業	62	159	156.5%	423	1,421	235.9%

資料：経済センサス基礎調査（平成21年度、平成26年度）

年間商品販売額（単位：百万円）

	卸売業			小売業		
	H19	H26	増減	H19	H26	増減
東京都	164,932,421	152,004,498	▲7.8%	17,278,905	15,855,062	▲8.2%
区部	161,215,209	148,977,459	▲7.6%	13,323,804	12,430,247	▲6.7%
足立区	1,280,519	779,228	▲39.1%	599,776	504,967	▲15.8%

資料：商業統計調査（平成19年度、平成26年度）

平成26年における区部、足立区の人口当たりの商品販売額（単位：百万円）

	年間小売販売額 (小売業のみ)	人口	一人あたり小売販売額
区部	12,430,247	9,016,342	1,378,635
足立区	504,967	670,385	753,249

資料：商業統計調査（平成26年度）、住民基本台帳による東京都の世帯と人口（平成26年）

※市区町村の一人当たりの商品販売額／都道府県の一人当たりの商品販売額によって小売吸引力を算出すると、足立区の場合、「0.55」と1を割込む数値となります。

■工業

製造業における事業所数、従業者数の推移

	事業所数			従業者数		
	H21	H26	増減率	H21	H26	増減率
製造業計	1,152	883	▲23.4%	15,071	12,760	▲15.3%
食料品製造業	72	62	▲13.9%	1,516	2,075	36.9%
繊維工業	58	47	▲19.0%	499	500	0.2%
木材・木製品製造業 (家具を除く)	11	5	▲54.5%	72	30	▲58.3%
家具・装備品製造業	67	51	▲23.9%	593	467	▲21.2%
パルプ・紙・紙加工 品製造業	78	59	▲24.4%	955	880	▲7.9%
印刷・同関連業	104	74	▲28.8%	1,087	861	▲20.8%
化学工業	26	23	▲11.5%	1,119	981	▲12.3%
石油製品・石炭製品 製造業	2	3	50.0%	30	35	16.7%
プラスチック製品製 造業(別掲を除く)	88	63	▲28.4%	1,009	712	▲29.4%
ゴム製品製造業	27	20	▲25.9%	299	292	▲2.3%
なめし革・同製品・ 毛皮製造業	95	66	▲30.5%	1,235	727	▲41.1%
窯業・土石製品製造 業	13	8	▲38.5%	272	260	▲4.4%
鉄鋼業	8	6	▲25.0%	232	173	▲25.4%
非鉄金属製造業	17	8	▲52.9%	200	164	▲18.0%
金属製品製造業	199	163	▲18.1%	2,012	1,610	▲20.0%
はん用機械器具製造 業	30	26	▲13.3%	340	377	10.9%
生産用機械器具製造 業	78	69	▲11.5%	830	855	3.0%
業務用機械器具製造 業	30	20	▲33.3%	838	279	▲66.7%
電子部品・デバイ ス・電子回路製造業	6	5	▲16.7%	54	130	140.7%
電気機械器具製造業	32	25	▲21.9%	534	370	▲30.7%
情報通信機械器具製 造業	12	6	▲50.0%	123	52	▲57.7%
輸送用機械器具製造 業	21	17	▲19.0%	355	248	▲30.1%
その他の製造業	78	57	▲26.9%	867	682	▲21.3%

資料：工業統計調査（平成21年度、平成26年度）

※従業者数が4人以上の事業所数

製造品出荷額の推移（単位：万円）

	H21	H26	増減
製造業計	24,996,176	22,689,403	▲ 2,306,773
食料品製造業	2,481,763	2,881,099	399,336
繊維工業	299,746	459,664	159,918
木材・木製品製造業（家具を除く）	75,140	26,974	▲ 48,166
家具・装備品製造業	896,493	711,213	▲ 185,280
パルプ・紙・紙加工品製造業	1,489,821	1,757,448	267,627
印刷・同関連業	1,543,576	1,224,510	▲ 319,066
化学工業	2,379,692	2,540,418	160,726
石油製品・石炭製品製造業	X	114,481	-
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	1,233,970	873,636	▲ 360,334
ゴム製品製造業	343,026	299,789	▲ 43,237
なめし革・同製品・毛皮製造業	2,571,956	1,527,218	▲ 1,044,738
窯業・土石製品製造業	549,351	557,660	8,309
鉄鋼業	1,848,326	1,792,396	▲ 55,930
非鉄金属製造業	207,353	541,658	334,305
金属製品製造業	2,533,473	2,186,252	▲ 347,221
はん用機械器具製造業	513,452	630,684	117,232
生産用機械器具製造業	1,237,071	1,512,067	274,996
業務用機械器具製造業	1,866,887	582,292	▲ 1,284,595
電子部品・デバイス・電子回路製造業	X	183,568	-
電気機械器具製造業	947,373	587,344	▲ 360,029
情報通信機械器具製造業	198,053	63,437	▲ 134,616
輸送用機械器具製造業	461,999	492,652	30,653
その他の製造業	1,101,174	1,142,943	41,769

資料：工業統計調査（平成 21 年度、平成 26 年度）

※従業者数が 4 人以上の事業所数

■ サービス業

サービス業における事業所数、従業者数の推移

	事業所数			従業者数		
	H21	H26	増減率	H21	H26	増減率
F 電気・ガス・熱供給・水道業	12	11	▲8.3%	610	415	▲32.0%
G 情報通信業	173	149	▲13.9%	1,072	1,021	▲4.8%
H 運輸業，郵便業	2,054	1,493	▲27.3%	28,959	24,323	▲16.0%
J 金融業，保険業	332	286	▲13.9%	4,351	4,238	▲2.6%
K 不動産業，物品賃貸業	2,109	2,077	▲1.5%	7,728	7,705	▲0.3%
L 学術研究，専門・技術サービス業	755	676	▲10.5%	4,081	4,040	▲1.0%
M 宿泊業，飲食サービス業	3,408	3,084	▲9.5%	22,368	23,844	6.6%
N 生活関連サービス業，娯楽業	2,159	1,978	▲8.4%	9,932	9,149	▲7.9%
O 教育，学習支援業	658	628	▲4.6%	8,768	104,10	18.7%
P 医療，福祉	1,541	1,845	19.7%	26,386	36,401	38.0%
Q 複合サービス事業	80	79	▲1.3%	777	1,751	125.4%
R サービス業（他に分類されないもの）	1,260	1,238	▲1.7%	16,159	14,890	▲7.9%
計	14,541	13,544	▲6.9%	131,191	138,187	5.3%

資料：経済センサス基礎調査（平成21年度、平成26年度）

■ 農業

農家数等の推移

	農家数	農家人口	耕作地面積 (a)
平成 12 年	271(189)	1,297	9,819
平成 17 年	(140)	(649)	7,174
平成 22 年	(116)	(562)	6,459

資料：総務部総務課「農林業センサス」（足立区の統計）

■ 雇用・労働

有効求人倍率の推移

東京都、全国

	有効求人倍率（東京都）	有効求人倍率（全国）
平成 26 年	1.57	1.09
平成 27 年	1.75	1.20
平成 28 年	2.01	1.36

資料：東京労働局 各年 12 月の有効求人倍率

有効求人倍率は各年の月平均。

ハローワーク足立（足立区、荒川区）

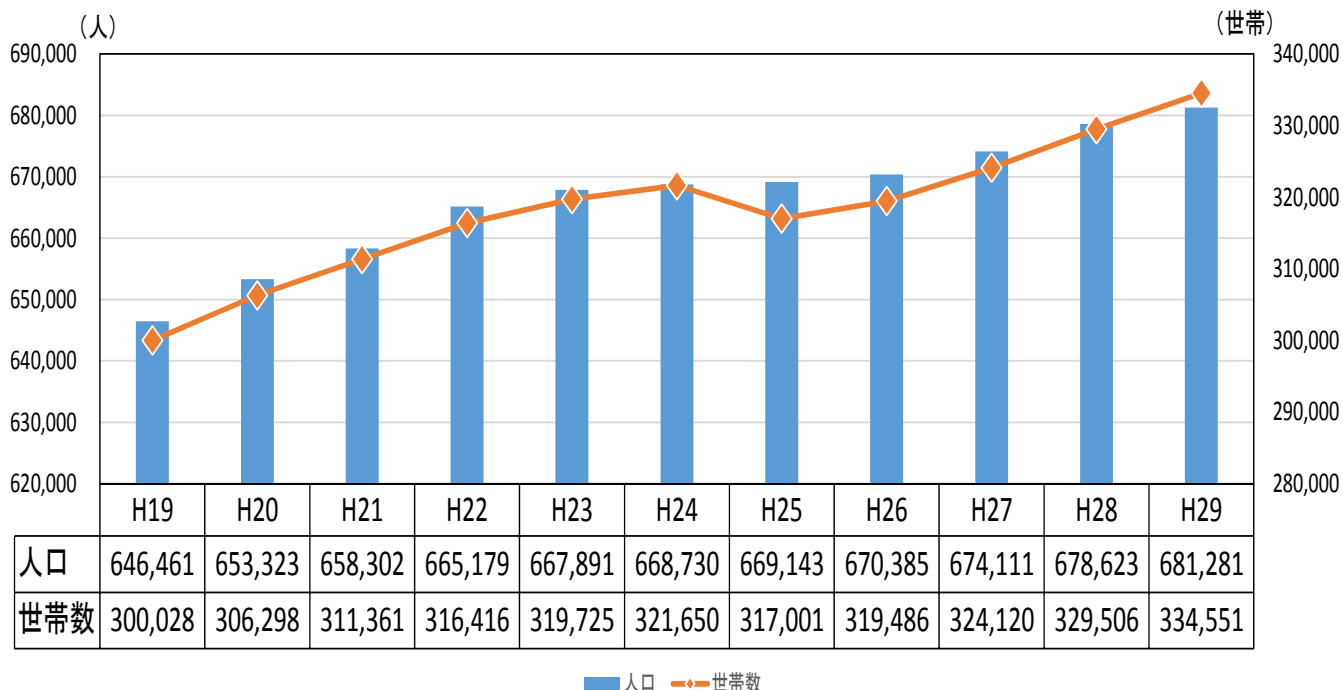
	月間有効求人数	月間有効求職者数	有効求人倍率
平成 26 年	10,576	13,187	0.80
平成 27 年	11,749	13,315	0.88
平成 28 年	11,182	12,534	0.89

資料：足立公共職業安定所

月間有効求人数、月間有効求職者数は各年の月平均。

足立区の まち について

■人口



資料：住民基本台帳（各年 1 月 1 日現在）

住民基本台帳＋外国人登録法による登録者数。

※外国人登録制度の廃止に伴い、平成 25 年以降は外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となっている。

■交通

鉄道は、東武伊勢崎線(東武スカイツリーライン)・大師線、JR 常磐線、京成本線、東京メトロ日比谷線・千代田線、つくばエクスプレスの 5 社 7 路線で構成され、平成 20 年 3 月 30 日には、東京都交通局が運行する新交通システム「日暮里・舎人ライナー」が開業しました。

バスは、東京都交通局、東武バスセントラル株式会社、国際興業株式会社、京成バス株式会社、京成タウンバス株式会社、日立自動車交通株式会社、朝日自動車株式会社、株式会社新日本観光自動車の 8 社によって運行されています。おもに北千住駅、西新井駅、竹ノ塚駅、綾瀬駅などを起点とした路線を中心に構成されています。

また、コミュニティバス（はるかぜ）が 12 路線整備された結果、公共交通が不便な地域（公共交通空白地域）は大幅に改善され、平成 27 年度末時点で市街地の約 5.7%になりました。

資料：足立区都市計画マスタープラン

■地域

新たな魅力の創出に向けた「エリアデザイン」

「綾瀬」「六町」「江北」「花畑」と「千住」「西新井・梅島」「竹の塚」の7つのエリアを対象に、まちの特徴・魅力や求めるべき将来像などをエリアデザインとして、区内外に広く発信することで、民間活力を誘導しながら区有地等の活用を図り、さらなるイメージアップにつなげるものです。

■滞在人口率

人口に対して、年間平均で何倍の滞在人口（2時間以上の滞留）が来ているかを把握するための指標。

滞在人口（年平均）を当該自治体の人口で除した数値。

足立区の国勢調査人口（683,426人）

足立区の平日滞在人口（1,101,800人）、休日滞在人口（1,076,000人）

滞在人口率

（平日） $1,101,800 \div 683,426 = 1.612\dots$

（休日） $1,076,000 \div 683,426 = 1.574\dots$

資料：Agoop 流動人口データ（平成27年）、地域経済分析システム RESAS

■土地利用

足立区の面積は53.25k㎡で東京23区の約9%にあたり、大田区、世田谷区について第3位の広さ。53.8%が宅地、20.9%が道路・鉄道としての利用がなされており、宅地面積が増加傾向。

資料：数字で見る足立（平成28年）

■産業集積

道路旅客運送業、なめし革・同製品・毛皮製造業、廃棄物処理業は修正特化係数の対数変換値が1を超えている。

修正特化係数とは、ある地域の特定の産業の集積度、強みを見る指数で、この数値が1を超える産業は集積度が高い産業。

足立区の修正特化係数の対数変換値 上位5位

	修正特化係数の 対数変換値
道路旅客運送業	1.71
なめし革・同製品・毛皮製造業	1.52
廃棄物処理業	1.04
職別工事業（設備工事業を除く）	0.79
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	0.77

平成26年経済センサス（基礎調査）の集計結果

■雇用力

区内産業で雇用力が高い業種の上位5位は以下のとおり。

従業者比率は各業種の従業者数を全産業の従業者数で除したもの。

数値が高いほど地域の雇用を吸収しているとする。

（例）飲食店

$$19,997 \text{ 人（区内飲食店従業者数）} \div 236,348 \text{ 人（区内従業者数の合計）} \times 100$$

	従業者比率
飲食店	8.46
医療業	7.90
社会保険・社会福祉・介護事業	7.33
飲食料品小売業	6.16
道路旅客運送業	4.75

資料：平成26年経済センサス（基礎調査）の集計結果

■自然資源

平成 21 年度に実施した緑の実態調査の結果、足立区全体の緑被率は 17.1%で、平成 16 年度から 0.8%増加しました。

樹木緑被率は 8.0%、草地率は 7.7%、農地率は 1.4%でした。

緑被率が特に高い地域は舎人公園がある古千谷 2 丁目の 86.0%で、低い地域は公園や大規模な施設が少ない千住柳町の 2.5%でした。

足立区のみどりは舎人公園などの都立公園や区立公園および荒川河川敷（草地）と民間の貴重な樹木と農地で構成されています。

資料：緑の実態調査（平成 21 年度）

平成 2 8 年度 第 2 回 足立区経済活性化会議

【報告事項】

足立区経済活性化会議報告資料

平成29年3月15日

件名	平成28年度「足立ブランド企業」の認定について												
所管部課名	産業経済部産業振興課												
内容	<p>平成28年度足立ブランド認定推進事業について、下記のとおり「足立ブランド認定企業」が決定したので報告する。</p> <p>1 認定選考結果について</p> <table border="1" data-bbox="399 683 1348 900"> <thead> <tr> <th></th> <th>新規認定</th> <th>再認定（2・3回目含む）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募企業数</td> <td>12社</td> <td>11社</td> </tr> <tr> <td>審査方法</td> <td>書類審査 プレゼンテーション</td> <td>書類審査</td> </tr> <tr> <td>認定企業</td> <td>6社</td> <td>11社</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 再認定対象企業は13社だったが廃業などにより2社が辞退。その結果、足立ブランド認定企業の総数は48社となった。</p> <p>2 認定企業について</p> <p>(1) 新規認定企業 ※2頁及び別紙のとおり</p> <p>(2) 再認定（2・3回目含む）企業 ※2頁のとおり</p> <p>3 新規認定企業のPRについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「足立のものづくり展」平成28年12月13日(火)～17日(土)開催時に、区民ロビーにて展示 ・「あだちメッセ」平成29年1月26日(木)～27日(金)開催時にシアター1010ギャラリーにてパネル展示 ・足立ブランド企業の紹介冊子に掲載(平成29年3月末発行予定) ・新規認定企業は、次年度のギフトショー(平成29年9月開催)や産業交流展(平成29年11月開催)へ優先的に出展 ・認定企業のPRビデオ制作 		新規認定	再認定（2・3回目含む）	応募企業数	12社	11社	審査方法	書類審査 プレゼンテーション	書類審査	認定企業	6社	11社
	新規認定	再認定（2・3回目含む）											
応募企業数	12社	11社											
審査方法	書類審査 プレゼンテーション	書類審査											
認定企業	6社	11社											
備考													

・新規認定企業

	企業名	認定内容等
1	青木金属工業(株)	ハンドバッグ向け留め具「マグネットホック」の製造販売。 同社が44年前に世界で始めて開発し特許を得て世界標準となる。現在、特許の効力はきれているが、区内自社工場で最終の組立と検品作業により他社海外製品に比べ高品質。
2	渡邊鞆	洋・和装用ハンドバッグ等の製造販売。 金具を使わない洋・和装の両方にマッチするオリジナルバッグを企画製造。
3	(株)飯塚商店	帽子企画製造。 企画から生地選択・裁断・縫製・仕上げまで、全てを効率よく最高の状態で対応することのできる希少な帽子職人工房。
4	(株)丸正	紳士用ベルト等皮革製品の企画製造販売。 製作技術力と、主製品である紳士用ベルトやバックルの新製品開発力。
5	(有)森谷製作所	金属線材曲げ加工技術。 三次元の曲げ加工により金型が不要。これにより、多種多様で大まかな注文に企画デザイン・コスト・納期面に即応。
6	(株)オーエム	樹脂精密切削加工技術及び自社製品製造販売。 極小モノの微細な切削加工技術(寸法精度10ミクロン)を持ち、自社ブランド「+M」(インテリア雑貨等)を製造販売。

・再認定(2・3回目含む)企業

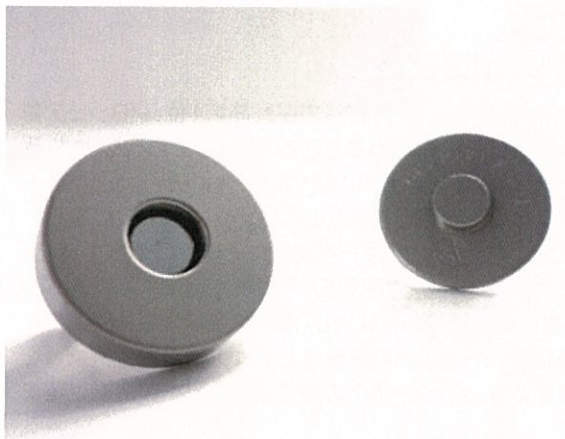
	企業名	認定内容等	認定年度
1	(株)安心堂	パッド印刷・パッド印刷機製造	19年度
2	(有)三幸	アクリル加工技術 (アクリル製ファッションパーツ製造)	19年度
3	ナース鞆工(株)	ランドセル製造 (自社ブランド「キッズアミ」)	19年度
4	三祐医科工業(株)	医療用器具、器械製造	19年度
5	(株)ヨシオ	トラック用電気毛布 「ぬくぬくブランケット」製造	19年度
6	(有)中村鞆製作所	ランドセル製造(自社ブランド「ニティ」)	19年度
7	鳥海工業(株)	LED照明器具(蛍光灯型ランプ)製造	19年度
8	(有)坂巻製作所	銀器製造(東京都伝統工芸 東京銀器)	22年度
9	(有)栗原金庫製作所	刀剣用耐火金庫製造	22年度
10	(株)猩々テクノ	プラスチック射出成形用精密金型の設計製造	25年度
11	東洋皮革(株)	爬虫類皮等のなめし・染色・仕上げ加工技術	25年度



あお きん ぞく
青木金属工業(株)

マグネットホックの製造販売

〒121-0061 足立区花畑2-9-16 TEL.03-3858-1121 <http://www.aosnap.co.jp/>
代表/青木哲也 ●従業員数/19人



この企業から生まれ世界標準となった マグネットホック。

マグネットホックは昭和47年に同社が世界で初めて発明して特許を取得し、世界標準となっている製品。特許の効力がきれて20年以上が経過しており、他社の海外製品の市場流通も少なくないが、これら他社海外製品と比べても明らかに高品質との評価を得ている。その秘密は、同社の製品は、国内産、海外産とも最終の組立・検品作業は全て区内の本社工場で行っているためである。

現在の同社のマグネットホック生産は、中国産(量産モノ主体)と国内産(難加工製品や高価格製品主体)の売上割合が半々とのこと。

近代的デザインの本社ビルを拠点に、バッグだけに留まらず、自動車内装や多様な雑貨用途へ向けて、世界標準の新たな挑戦が始まっている。

わたなべ かばん
渡邊鞆

洋・和装用ハンドバッグ等企画製造販売

〒120-0034 足立区千住4-12-3 TEL.03-3888-3650 <http://www.watanabebags.jp/>
代表/渡辺憲一 ●従業員数/2人



魅惑の工房ショップから生まれる 洋・和装両用のオリジナルバッグ。

先代は10人の職人を抱えるなど、羽振りのいい時代もあった。時代は変わり、いま、二代目による「日本の伝統柄を普段の生活にさりげなく」というバッグ作りが始まった。

革と綾織物の生地を用い、洋装・和装の両方にマッチするデザインと、職人の高い技術との融合から生まれる同社製品は、工房併設のショールームとオンラインショップを拠点に、老若男女あらゆる層のファンを増やしている。また、テレビドラマや映画の小道具として同社製品が起用されるなど、メディア露出も増えている。

一人親方にデザイナー、内弟子が加わり、素材選びから丁寧に、ひとつひとつ真心をこめて製作している。



いい つか
(株)飯塚商店

帽子企画製造販売

〒121-0071 足立区東六月町8-32 TEL.03-3883-7840 <http://www.handmade-ny.shop-pro.jp/>
代表/飯塚尚哉 ●従業員数/2人

企画から生地選択・裁断・縫製・仕上げまで、 折り紙つきの帽子職人工房。

現社長は二代目、先代から継続して50年以上帽子一筋。大手デパートの婦人帽子の企画・製造を手がけてきた。

同社は、企画から生地選択・裁断・縫製・仕上げまで、全てを効率よく最高の状態で対応することのできる希少な帽子職人工房。1ヶ月に600個もの帽子を製造できる卓越した熟練技術を有する。数年前には年間を通して大手デパート主力店舗で帽子売場の売上トップになるなど、その対応技術は折り紙つき。

最近自社ブランド「アトリエN&Y」を立ち上げ、下請からメーカーへの転身を図るべく奮闘中。今後の帽子工房の挑戦が楽しみである。





まる しょう
(株)丸正

紳士用ベルト等皮革製品の企画製造販売

〒120-0036 足立区千住仲町23-1 TEL03-3882-3515 <http://www.marusho-jp.com/>
代表/小薬正男 ●従業員数/41人



メンズベルトの雄、 Made in Japan 回帰へ。

同社のメンズベルトは、大手デパート主力店舗で売れ筋第1位、PBシェア第1位の地位を占め、その実績は衆目の認めるところである。その代表的製品「カーブベルト」は、腰に沿った曲線をつけているベルト。体にフィットしベルトループにも負担が少なく、パンツの腰回りをきれいにさせる、こだわりの逸品。

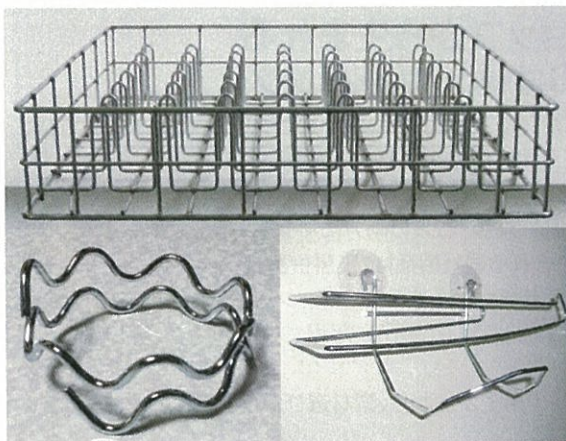
昭和31年の創業当初は、エキゾチックレザーを主力に一時は鞣製加工・製品化まで一貫生産を行っていたことがある。昭和54年に現在地に本格的なベルト生産工場を開設。その後は順調に業務を拡大し、海外生産基地も拡張。

ただ、近年は世界的なMade in Japanの評価向上により、自社内生産割合を半分近くまで増やしてきている。メンズベルトの雄のこだわりへの追求は留まるところを知らない。

もり や
(有)森谷製作所

金属線材加工

〒120-0026 足立区千住旭町32-3 TEL 03-3882-5485 <http://www.moriya-ss.com/>
代表/森谷一之 ●従業員数/6人



大都市ニーズを掘り起こし拡大していく 線材の三次元曲げ加工技術。

三代続く50年間の線材加工技術の蓄積と継承がある。初代(両親)は人力加工、二代目(現社長)は機械加工、三代目(息子)はNC加工。

同社の金属線材加工技術の最大の特徴は、三次元の曲げ加工ができることと金型そのものが不要なこと。この強みを活かして、ユーザーからの多種多様でかつ大まかな注文に、企画デザイン・コスト・納期面からの確に対応することで受注が拡大。いまや、従来の得意先のみならず、同社ホームページを介したりピーター客が増大し既に売上の3割を超えている。取扱品は多種多様化し、医療、建築土木、什器等々と広範囲。

異業種交流やTASKものづくり大賞の受賞など、企業連携や商品開発にも積極的。ものづくりの未来を見据えた、堅実かつアグレッシブな事業展開から目が離せない。

(株)オーエム

樹脂精密切削加工及び自社製品製造販売

〒121-0075 足立区一ツ家3-24-23 TEL03-3884-1333 <http://www.ohemu.com/>
代表/大村初男 ●従業員数/14人



企業から個人まで、広範なニーズに即応して 次代を切り開く樹脂精密切削技術。

同社の歩みはエポナイト樹脂のロクロによる切削加工での万年筆製造から始まった。その切削技術をその後の絶縁性プラスチック加工に生かして電話交換機のジャックなどを製造。近年はさまざまなプラスチックを加工しており、銀行ATM、伝送搬送装置、基地局等の内部機械部品、アクリル製品(什器、ケースやアクセサリ)、医療機器部品等々、多種多様な部品加工を手がけてきている。

特に極小モノの微細な切削加工技術を得意としており、寸法精度10ミクロン台での精密加工が出来る。また、昨年からは開始したデザイナーとのコラボによる自社ブランド「+M」の製品は、大手デパートを主体に販売網を広げつつある。

企業から個人まで、広範なニーズに即応する樹脂精密切削技術が、次代を切り開いて前進している。

足立区経済活性化会議 委員名簿

資料 10

No.	区分	団 体 等		氏 名	部会
1	会長	国士舘大学	経営学部 学部長 教授	中根 雅夫	第3部会
2	副会長	東京電機大学	産官学交流センター 名誉教授	阿高 松男	第1部会
3	副会長	消費生活行政アドバイザー		岡田 ヒロミ	第2部会
4	関係行政機関	(公財) 東京都中小企業振興公社	城東支社長	福田 友子	第1部会
5	事業者	足立区商店街振興組合連合会	理事長	足立 義夫	第1部会
6	事業者	エンブレムジャパン株式会社	代表取締役社長	入江 洋介	第3部会
7	事業者	東京スマイル農業協同組合 足立地区青壮年部	顧問	宇佐美 一彦	第1部会
8	事業者	足立区しんきん協議会	代表世話人	岡部 克己	第1部会
9	事業者	あだち異業種連絡協議会	幹事	小沢 頼孝	第1部会
10	事業者	株式会社しまや出版	代表取締役	小早川 真樹	第1部会
11	事業者	東京商工会議所足立支部	副会長	近藤 勝	第1部会
12	区 民	連合東京東部地域協議会 足立地区協議会	副議長	鈴木 健文	第1部会
13	事業者	足立荒川職業協会	会長	鈴木 又右衛門	第1部会
14	区 民	足立区消費者友の会	会長	瀧野 静江	第2部会
15	区 民	イラストレーター		なかだ えり	第3部会
16	事業者	株式会社オレンジアーチ	代表取締役	本山 功	第1部会
17	事業者	丸勤食販企業組合 (特定非営利活動法人あだち菜うどん学会)	代表理事 (理事長)	渡井 良昌	第3部会

【経済活性化会議の部会について】

計画の改訂にあたり、各分野について専門的に調査研究を行うため、以下のとおり部会を設置した。

第1部会：「企業の競争力強化と地域産業の振興」の分野について調査、検討を行う。

第2部会：「消費者の安全・安心」の分野について調査、検討を行う。

第3部会：「まちの魅力の創出と情報発信・プロモーション」の分野について調査、検討を行う。

第4部会：有識者及び関係行政機関の委員4名が専門的立場から計画案について調査、検討を行う。

平成28年度 第2回 足立区経済活性化会議 席次表

